

数量総括表（2工区全体）

[illegible]

数量総括表（2工区全体）

[illegible]

数量総括表（2工区全体）

[illegible]

数量総括表（2工区全体）

[illegible]



数量総括表（2工区全体）

[illegible]

# 数量総括表（本線\_2工区）

工事区分・工種・種別・細別		規格	単位	算出数量	設計数量	算出根拠
L1	道路改良					
L2	道路土工					2.2-4
L3	掘削工					
	掘削		m <sup>3</sup>	32.3	30	
L3	路体盛土工					
	路体盛土	購入土	m <sup>3</sup>	497.1	500	
L3	路床盛土工					
	路床盛土	アスファルト再生クラッシャーラン(ARC-40)	m <sup>3</sup>	63.4	60	
L3	法面整形工					
	法面整形(盛土部)		m <sup>2</sup>	15.2	20	
L3	残土処理工					
	残土処理		m <sup>3</sup>	101.7	100	
L2	法面工					2.2-16
L3	植生工					
	植生シート		m <sup>2</sup>	15.2	20	
L2	擁壁工					2.2-17
L3	場所打ち擁壁工					
	小型重力式擁壁	H2000	m	7.0	7	
L3	作業土工					
	床掘り	標準	m <sup>3</sup>	36.7	40	
	埋戻し	最大埋戻幅1m以上4m未満	m <sup>3</sup>	23.3	20	
L2	排水構造物工					2.2-22
L3	側溝工					
	自由勾配側溝	B300×H300	m	63.7	64	
		(横断用)B300×H300	m	13.4	13	
		B500×H1100	m	5.7	6	
		B500×H1200	m	39.5	40	
		(横断用)B500×H1200	m	3.5	4	
		(横断用)B500×H1300	m	4.0	4	
	巻立コンクリート		m <sup>3</sup>	0.5	1	
	流雪溝用グレーチング	B500用(車道用:観音開き)	箇所	2.0	2	
L3	管渠工					
	遠心ボックスカルバート	φ 500	m	5.0	5	
L3	集水桝工					
	集水桝	M1 B500×L500×H1200	箇所	1.0	1	
L3	作業土工					
	床掘り	平均施工幅1m以上2m未満	m <sup>3</sup>	10.0	10	
	埋戻し	最大埋戻幅1m以上4m未満	m <sup>3</sup>	6.7	10	
	床掘り	小規模	m <sup>3</sup>	158.6	160	
	埋戻し	小規模	m <sup>3</sup>	105.9	110	

工事区分・工種・種別・細別		規格	単位	算出数量	設計数量	算出根拠
L2	構造物撤去工					2.2-40
L3	構造物取壊し工					
	コンクリート構造物取壊し	(有筋)	m <sup>3</sup>	28.2	28	
		(無筋)	m <sup>3</sup>	35.4	35	
		殻処分(有筋)	t	70.5	71	
		殻処分(無筋)	t	83.2	83	
	舗装版切断	車道コンクリート舗装版 t=30cm(推定厚)	m	6.5	7	
		民地アスファルト舗装版 t=5cm(推定厚)	m	21.7	22	
		民地コンクリート舗装版 t=10cm(推定厚)	m	37.9	38	
	舗装版破碎	車道アスファルト舗装版 t=5cm(推定厚)	m <sup>2</sup>	249.2	249	
		民地アスファルト舗装版 t=5cm(推定厚)	m <sup>2</sup>	138.3	138	
		アスファルト殻運搬	m <sup>3</sup>	19.4	19	
		アスファルト殻処分	t	44.6	45	
		車道コンクリート舗装版 t=30cm(推定厚)	m <sup>2</sup>	532.9	533	
		民地コンクリート舗装版 t=10cm(推定厚)	m <sup>2</sup>	164.9	165	
		コンクリート殻運搬	m <sup>3</sup>	176.4	176	
		コンクリート殻処分	t	441.0	441	
L1	舗装					
L2	舗装工					2.2-47
L3	車道舗装工					
	車道舗装(本線)					
	表層	⑦密粒度アスコン(新20FH)改質Ⅰ型 t=5cm	m <sup>2</sup>	794.4	794	
	上層路盤	粒度調整碎石(M-25) t=10cm	m <sup>2</sup>	794.4	794	
	下層路盤	アスファルト再生クラッシャーラン(ARC-40) t=20cm	m <sup>2</sup>	794.4	794	
L3	歩道舗装工					
	歩道舗装					
	表層	⑨密粒度アスコン(13F)B t=4cm	m <sup>2</sup>	142.1	142	
	路盤	アスファルト再生クラッシャーラン(ARC-40) t=15cm	m <sup>2</sup>	142.1	142	
L3	乗入舗装工					
	乗入舗装	コンクリート舗装Ⅰ種				
	表層	コンクリート(21-8-40) t=15cm	m <sup>2</sup>	163.7	164	
	路盤	アスファルト再生クラッシャーラン(ARC-40) t=10cm	m <sup>2</sup>	163.7	164	
L3	安全施設工					
	視覚障害者誘導用ブロック	点状ブロック(30cm×30cm) t=6cm	m <sup>2</sup>	6.2	6	
		敷モルタル(1:3) t=3cm	m <sup>2</sup>	6.2	6	
		線状ブロック(30cm×30cm) t=6cm	m <sup>2</sup>	16.5	17	
		敷モルタル(1:3) t=3cm	m <sup>2</sup>	16.5	17	
L2	縁石工					2.2-54
L3	縁石工					
	歩車道境界ブロック	Fa-20	m	53.9	54	
		Fc-2	m	15.6	16	



道 路 土 工 数 量 調 書

種別	細別	規格	単位	数量	摘要
掘削工	掘削		m <sup>3</sup>	32.3	
路体盛土工	路体盛土	購入土	m <sup>3</sup>	497.1	
路床盛土工	路床盛土	アスファルト再生クラッシャーラン (ARC-40)	m <sup>3</sup>	63.4	
法面整形工	法面整形(盛土部)		m <sup>2</sup>	15.2	
残土処理工	残土処理		m <sup>3</sup>	101.7	

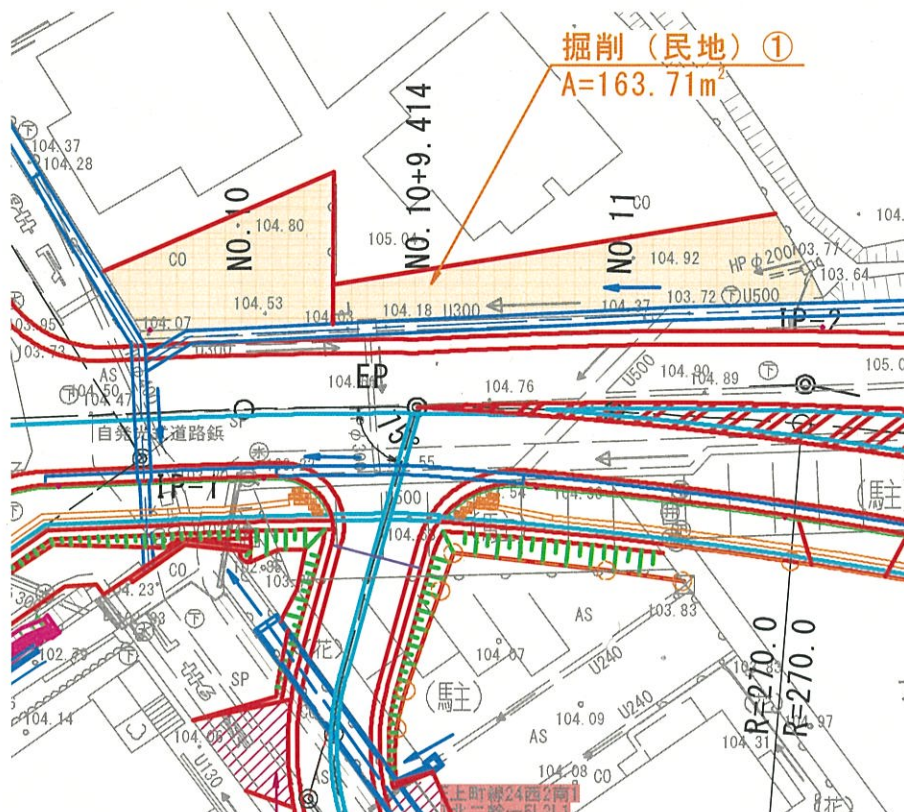
計算距離	75.00 (m)
------	-----------

[illegible]

掘削工(民地)

本線\_2工区

計画平面図より



	数量	単位
・ 掘削工(民地) ※A=CAD計測		
V① : $A \times t(\text{平均厚さ}) = 163.71 \times 0.05 = 8.2 \text{ m}^3$	8.2	m <sup>3</sup>

掘削工集計

計算式等	数量	単位
◆掘削(本線)		
掘削工(本線_2工区)計算書より、	31.0	m <sup>3</sup>
◆掘削(民地)		
掘削工(民地)調書より、	8.2	m <sup>3</sup>
◆掘削(控除)		
右側アスファルト舗装版(t=5cm)分	-6.9	m <sup>3</sup>
撤去工平面図より、A=138.3m <sup>2</sup> →V=138.3×0.05		
合計 =	32.3	m <sup>3</sup>

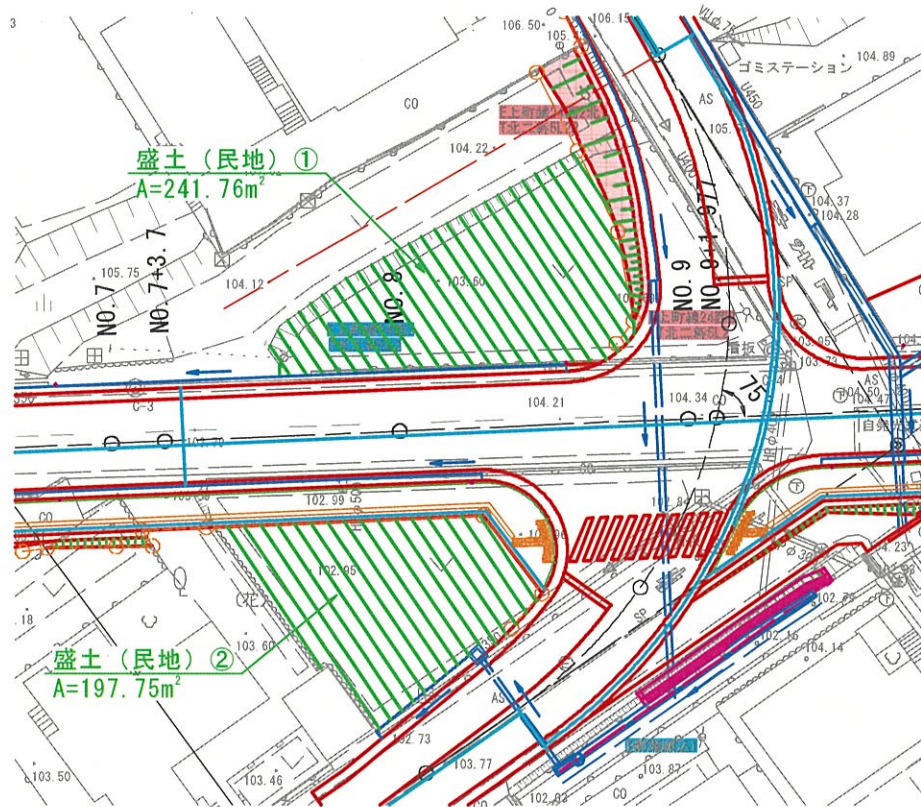




盛土工(民地)

本線\_2工区

計画平面図より



	数量	単位
・ 盛土工(民地) ※A=CAD計測		
V① : A×t(平均厚さ) = 241.76 × 0.50 = 120.9 m <sup>3</sup>		
V② : A×t(平均厚さ) = 197.75 × 1.00 = 197.8 m <sup>3</sup>		
合計 V = 120.9 + 197.8 = 318.7 m <sup>3</sup>	318.7	m <sup>3</sup>

路体盛土工集計

計算式等	数量	単位
◆路体盛土(本線)		
路体盛土工(本線_2工区)計算書より、	178.4	m <sup>3</sup>
◆盛土(民地)		
盛土工(民地)調書より、	318.7	m <sup>3</sup>
合計 =	497.1	m <sup>3</sup>

計算距離 75.00 ( m )

頁 計 63.4

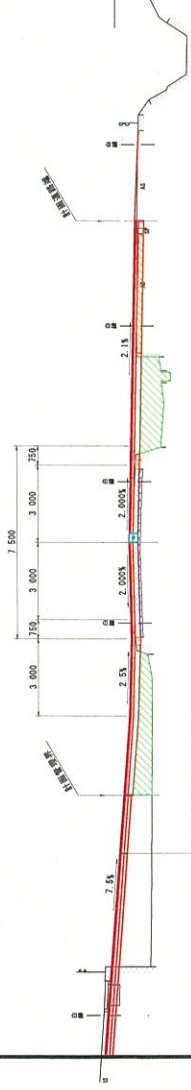


残土処理工 計算書

		単 位	摘要
掘削	32.3		
擁壁工 床掘り	36.7		
排水構造物工 床掘り	168.6		
V1=	237.6	m3	
擁壁工 埋戻し	23.3		
排水構造物工 埋戻し	112.6		
V2=	135.9	m3	
残土処理			
V1－V2=      237.6-135.9=	101.7	m3	

NO. 9  
BH=104.54  
PH=104.475

掘削工	1.09 m <sup>2</sup>
路床下土工	6.35 m <sup>2</sup>
路床土工	0.63 m <sup>2</sup>
法面防砂工(砂土)	— m
法面防砂工(砂土)	— m
排水溝埋設工(埋置)	— m <sup>2</sup>
排水溝埋設工(埋置)	— m <sup>2</sup>

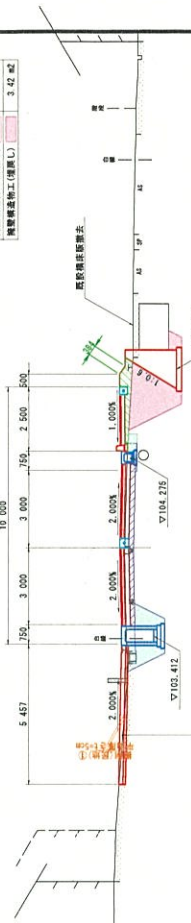


コンクリート舗装 (輸入1層)  
表層 コンクリート (21-4-40) t=15cm  
路床 72734養生材(アス) (A8C-43) t=10cm

DL=100.00

NO. 10  
BH=104.54  
PH=104.735

掘削工	— m <sup>2</sup>
路床下土工	0.79 m <sup>2</sup>
路床土工	1.21 m <sup>2</sup>
法面防砂工(砂土)	— m
法面防砂工(砂土)	— m
排水溝埋設工(埋置)	1.84 m <sup>2</sup>
排水溝埋設工(埋置)	5.44 m <sup>2</sup>
排水溝埋設工(埋置)	3.42 m <sup>2</sup>

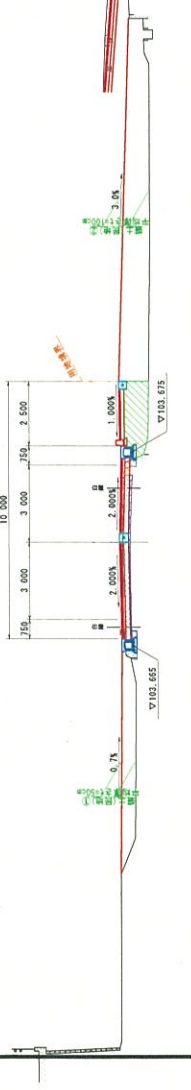


コンクリート舗装 (輸入1層)  
表層 コンクリート (21-4-40) t=15cm  
路床 72734養生材(アス) (A8C-43) t=10cm

DL=100.00

NO. 8  
BH=104.02  
PH=104.135

掘削工	0.06 m <sup>2</sup>
路床下土工	2.44 m <sup>2</sup>
路床土工	0.37 m <sup>2</sup>
法面防砂工(砂土)	— m
法面防砂工(砂土)	— m
排水溝埋設工(埋置)	0.22 m <sup>2</sup>
排水溝埋設工(埋置)	0.25 m <sup>2</sup>

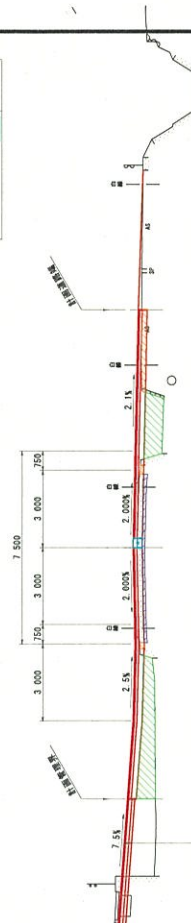


コンクリート舗装 (輸入1層)  
表層 コンクリート (21-4-40) t=15cm  
路床 72734養生材(アス) (A8C-43) t=10cm

DL=100.00

NO. 9+1.977  
BH=104.35  
PH=104.569

掘削工	0.67 m <sup>2</sup>
路床下土工	4.79 m <sup>2</sup>
路床土工	0.71 m <sup>2</sup>
法面防砂工(砂土)	— m
法面防砂工(砂土)	— m
排水溝埋設工(埋置)	— m <sup>2</sup>
排水溝埋設工(埋置)	— m <sup>2</sup>

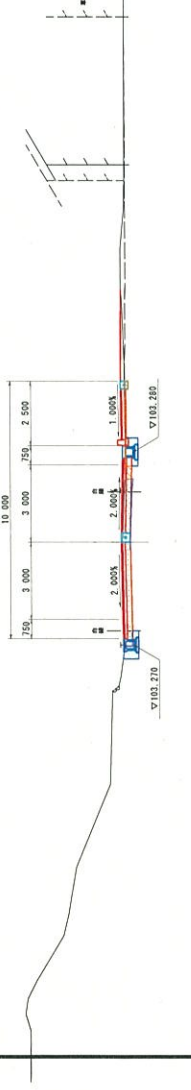


コンクリート舗装 (輸入1層)  
表層 コンクリート (21-4-40) t=15cm  
路床 72734養生材(アス) (A8C-43) t=10cm

DL=100.00

NO. 7+3.700  
BH=103.68  
PH=102.740

掘削工	0.36 m <sup>2</sup>
路床下土工	— m <sup>2</sup>
路床土工	0.08 m <sup>2</sup>
法面防砂工(砂土)	— m
法面防砂工(砂土)	— m
排水溝埋設工(埋置)	0.34 m <sup>2</sup>
排水溝埋設工(埋置)	0.45 m <sup>2</sup>



コンクリート舗装 (輸入1層)  
表層 コンクリート (21-4-40) t=15cm  
路床 72734養生材(アス) (A8C-43) t=10cm

DL=99.00

NO. 7+3.700  
BH=103.68  
PH=102.740

掘削工	0.36 m <sup>2</sup>
路床下土工	— m <sup>2</sup>
路床土工	0.08 m <sup>2</sup>
法面防砂工(砂土)	— m
法面防砂工(砂土)	— m
排水溝埋設工(埋置)	0.34 m <sup>2</sup>
排水溝埋設工(埋置)	0.45 m <sup>2</sup>



コンクリート舗装 (輸入1層)  
表層 コンクリート (21-4-40) t=15cm  
路床 72734養生材(アス) (A8C-43) t=10cm

DL=99.00

年度	令和 5年度	工事番号	第 7
市道工/原27号線	東沼市井口新田ほか 池内		
橋断面図	15-4		
橋尺	1:100	図面全 47	第の 7
測量	TAG (株)	測量支店	東 4年12月
設計	(株) 東海建設コンサルタント	東 5年11月	
魚沼市役所 産業経済部 建設課			







法 面 工 数 量 調 書

種別	細別	規格	単位	数量	摘要
植生工	植生シート		m <sup>2</sup>	15.2	法面整形工(盛土部)参照

擁壁工数量調書

種別	細別	規格	単 位	数 量	摘 要
場所打ち擁壁工	小型重力式擁壁	H2000	m	7.0	
作業土工	床掘り	標準	m <sup>3</sup>	36.7	
	埋戻し	最大埋戻幅1m以上4m未満	m <sup>3</sup>	23.3	
	基面整正		m <sup>2</sup>	11.9	

名称:

小型重力式擁壁 H2000

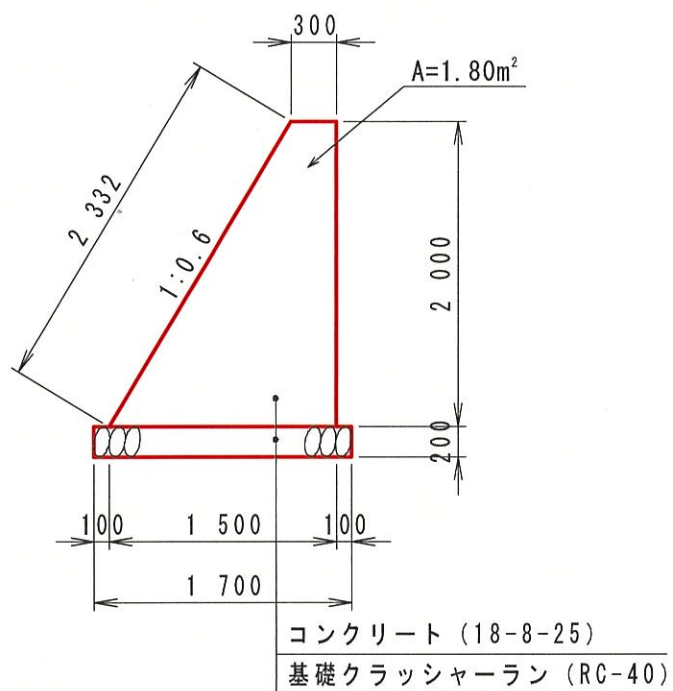
調書

測 点	位 置	延 長 (m)	摘 要
NO. 9 + 13.6 付近 ～ NO. 10 + 0.1 付近	右	7.0	
計		7.0	

小型重力式擁壁 H2000

NO.9+13.6付近～NO.10+0.1付近(右)

L= 7.0m



規 格		数 量	単位
コンクリート (18-8-25)	A= 1.80 V= 1.80 × 7.00	= 1.80 = 12.60	12.6 m³
同上型枠	A1= 1.80 × 2 A2= 2.00 × 7.00 A3= 2.33 × 7.00 A = 33.91	= 3.60 (側面) = 14.00 (正面) = 16.31 (背面) = 33.91	33.9 m²
基礎クラッシャーラン (RC-40) t=20cm	A= 1.70 × 7.00	= 11.90	11.9 m²
基面整正	A= 同上		11.9 m²





## 排水構造物工数量調書

種別	細別	規格	単位	数量	摘要
側溝工	自由勾配側溝	B300×H300	m	63.7	
		(横断用)B300×H300	m	13.4	
		B500×H1100	m	5.7	
		B500×H1200	m	39.5	
		(横断用)B500×H1200	m	3.5	
		(横断用)B500×H1300	m	4.0	
	巻立コンクリート		m <sup>3</sup>	0.5	
	流雪溝用グレーチング	B500用(車道用:観音開き)	箇所	2.0	
管渠工	遠心ボックスカルバート	φ 500	m	5.0	
集水桝工	集水桝	M1 B500×L500×H1200	箇所	1.0	
作業土工	床掘り	平均施工幅1m以上2m未満	m <sup>3</sup>	10.0	
	埋戻し	最大埋戻し幅1m以上4m未満	m <sup>3</sup>	6.7	
	床掘り	小規模	m <sup>3</sup>	158.6	
	埋戻し	小規模	m <sup>3</sup>	105.9	

# 数量調査書

細 別：自由勾配側溝  
規 格：B300

測 点		左右	H300	自由勾配側溝 B300×H						全体延長	コンクリート量 L=0.5m(枚)	グレーディング量 L=1.0m(枚)	摘 要
単位：m													
N0.	7 + 5.0 ~ N0.	8 + 11.7	左	26.7						26.7	22.0	2.0	
N0.	7 + 5.0 ~ N0.	8 + 5.5	右	20.5						20.5	16.0	2.0	
N0.	9 + 9.1 ~ N0.	9 + 14.1	右	5.0						5.0	4.0		
N0.	9 + 14.8 ~ N0.	10 + 1.7	右	6.8						6.8	6.0		
N0.	10 + 15.3 ~ N0.	11	右	4.7						4.7	4.0		
合 計		左右	63.7								52.0	4.0	



# 数量調書

細 別：自由勾配側溝  
規 格：(横断用) B 300

測 点		左右	自由勾配側溝 (横断用) B300×H							コシクリート蓋 L=0.5m (枚)	グレーチング蓋 L=1.0m (枚)	摘 要
			H300									
N0. 10 +	1.7 ~ N0. 10 +	15.3 右	13.4								6.0	取付市道横断
合 計		左右	13.4								6.0	

単位：m

# 数量調査書

細 別：自由勾配側溝  
規 格：B500

規 格 : B500															単位 : m	
測 点		左右	自由勾配側溝 B500×H										コンクリート蓋 L=0.5m(枚)	グレーチング蓋 L=0.5m(枚)	摘 要	
			H600	H700	H800	H900	H1000	H1100	H1200	H1300	全体延長					
NO.	9 + 14.8 ~ NO. 11 + 18.7	左							5.7	39.5	45.2	36.0	4.0	自由勾配側溝構造図 (その1)		
						</										

# 数量調書

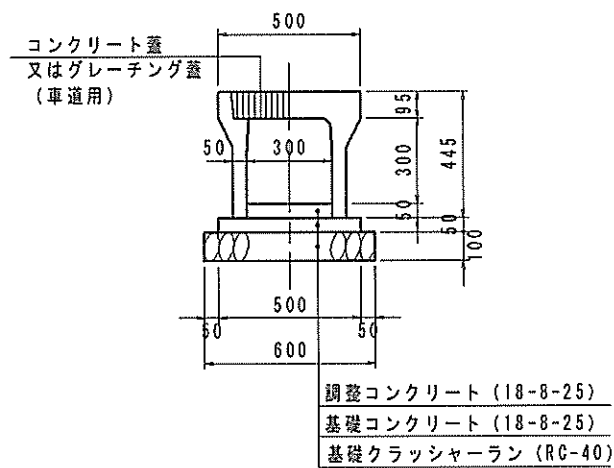
細 別：自由勾配側溝  
規 格：(横断用) B500

規格：(横断用) B500		測点		左右	自由勾配側溝(横断用) B500×H										単位：m	
					H600	H700	H800	H900	H1000	H1100	H1200	H1300	全体延長	コンクリート量 L=0.5m(枚)	グレーディング量 L=0.5m(枚)	摘要
NO. 9 + 14.5				—												自由勾配側溝構造図 (その1)

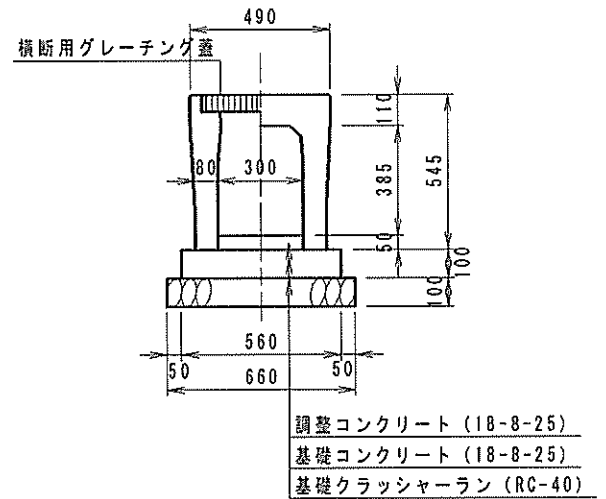
名 称: 自由勾配側溝 (B300×H300)

10m当り

自由勾配側溝 S=1:20  
B300×H300



自由勾配側溝 S=1:20  
(横断用) B300×H300



※() 書きは横断用

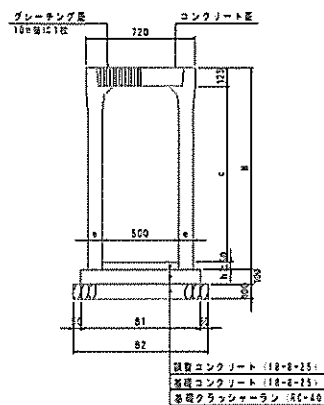
規 格	基礎 クラッシャーラン		基礎 コンクリート (m <sup>3</sup> )	型枠 (m <sup>2</sup> )	調整 コンクリート (m <sup>3</sup> )	製品 L=2.0m (本)	コンクリート蓋 L=0.5m (枚)	グレーチング 蓋 L=1.0m (枚)
	(m <sup>2</sup> )	(m <sup>3</sup> )						
300×300	6.0	0.60	0.25	1.0	0.3	5.0	8.0	1.0
	(6.6)	(0.66)	(0.56)	(2.0)			(0.0)	(5.0)

名 称: 自由勾配側溝 (B500×H400~H1300)

10m当り

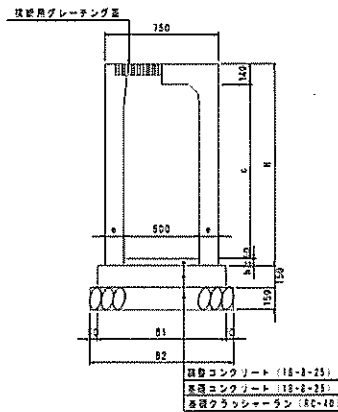
自由勾配側溝

B500



自由勾配側溝

(横断用) B500



寸法表 (mm)

呼び名	H	c	a	B1	B2	換算
500×400	575	400	60	720	520	
500×500	675	500	60	720	520	
500×600	775	600	70	740	540	
500×700	875	700	70	740	540	
500×800	975	800	70	740	540	
500×1100	1275	1100	85	770	570	
500×1200	1375	1200	95	790	590	

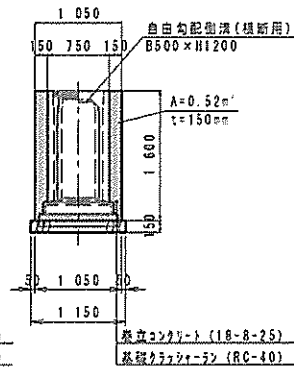
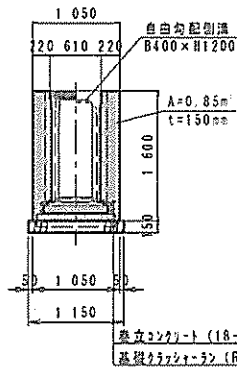
寸法表 (mm)

呼び名	H	c	a	B1	B2	換算
500×400	575	365	95	750	590	
500×1200	1375	1185	125	850	690	
500×1300	1475	1285	125	850	690	

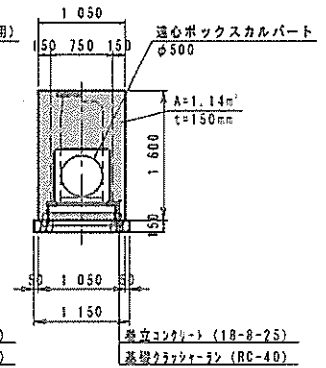
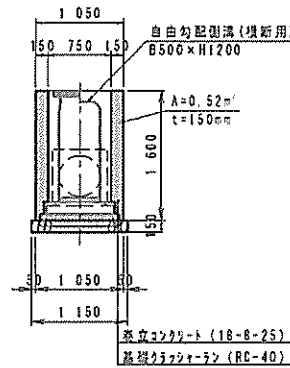
※() 書きは横断用

規 格	基礎 クラッシャーラン		基礎 コンクリート (m <sup>3</sup> )	型枠 (m <sup>2</sup> )	調整 コンクリート (m <sup>3</sup> )	製品 L=2.0m (本)	コンクリート蓋 L=0.5m (枚)	グレーチング 蓋 L=0.5m (枚)
	(m <sup>2</sup> )	(m <sup>3</sup> )						
500×400	8.2	0.82	0.72	2.0	0.25	5.0	8.0	2.0
	(8.9)	(1.34)	(1.19)	(3.0)			(0.0)	(10.0)
500×500	8.2	0.82	0.72	2.0	0.25	5.0	8.0	2.0
500×600	8.4	0.84	0.74	2.0	0.25	5.0	8.0	2.0
500×700	8.4	0.84	0.74	2.0	0.25	5.0	8.0	2.0
500×800	8.4	0.84	0.74	2.0	0.25	5.0	8.0	2.0
500×900	8.7	0.87	0.77	2.0	0.25	5.0	8.0	2.0
500×1000	8.7	0.87	0.77	2.0	0.25	5.0	8.0	2.0
500×1100	8.7	0.87	0.77	2.0	0.25	5.0	8.0	2.0
500×1200	8.9	0.89	0.79	2.0	0.25	5.0	8.0	2.0
	(9.5)	(1.43)	(1.28)	(3.0)			(0.0)	(10.0)
500×1300	8.9	0.89	0.79	2.0	0.25	5.0	8.0	2.0
	(9.5)	(1.43)	(1.28)	(3.0)			(0.0)	(10.0)

巻立コンクリート①  
t=30cm



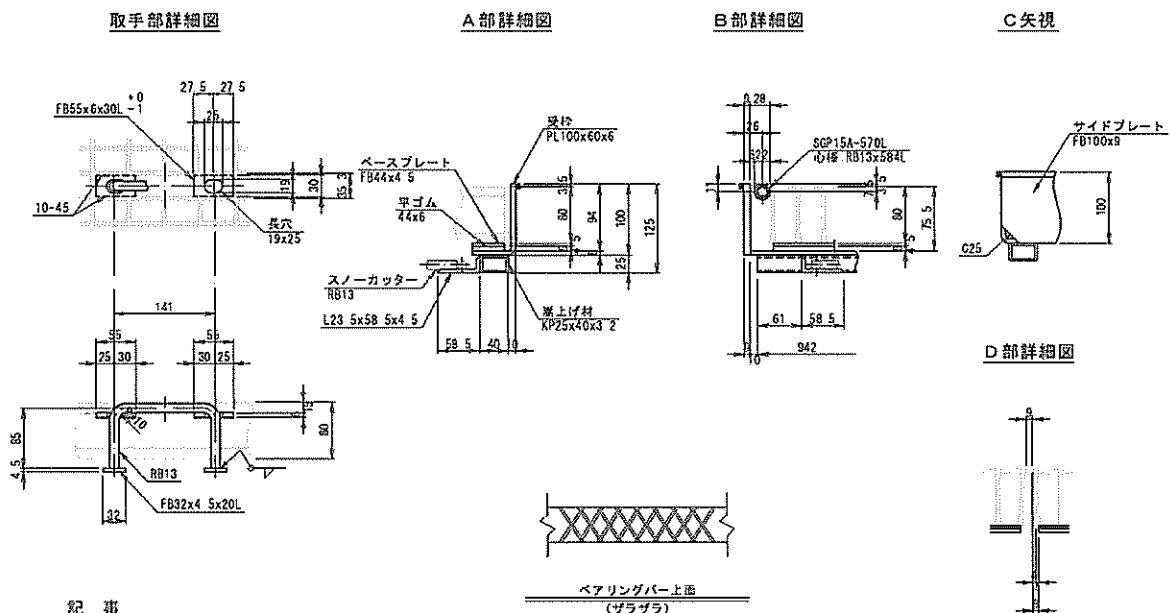
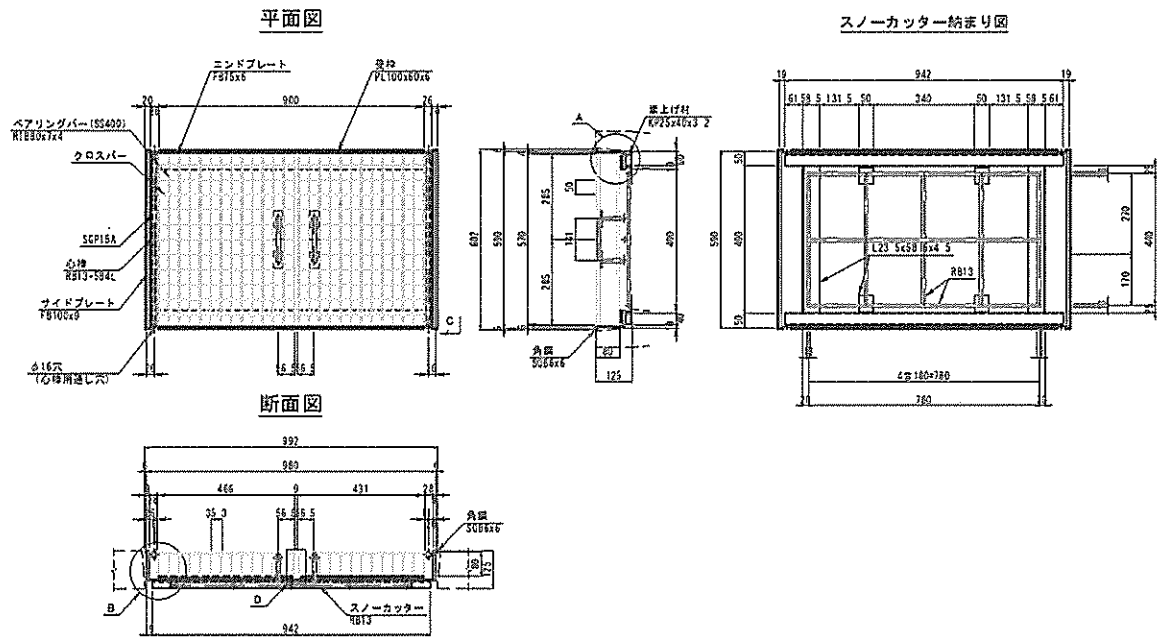
巻立コンクリート②  
t=30cm



	数量	単位
NO.9+14.5付近		
・ 巻立コンクリート(18-8-25)		
① V1 : $A \times t = 0.85 \times 0.15 = 0.13 \text{ m}^3$		
V2 : $A \times t = 0.52 \times 0.15 = 0.08 \text{ m}^3$		
V① = V1+V2 = $0.13 + 0.08 = 0.21 \text{ m}^3$		
② V1 : $A \times t = 0.52 \times 0.15 = 0.08 \text{ m}^3$		
V2 : $A \times t = 1.14 \times 0.15 = 0.17 \text{ m}^3$		
V② = V1+V2 = $0.08 + 0.17 = 0.25 \text{ m}^3$		
合計 V①+V② = $0.21 + 0.25 = 0.46 \text{ m}^3$	0.5	m <sup>3</sup>
・ 基礎クラッシャーラン(RC-40) t=15cm		
A① $1.15 \times (0.3+0.05 \times 2) = 0.46 \text{ m}^2$		
A② $1.15 \times (0.3+0.05 \times 2) = 0.46 \text{ m}^2$		
合計 A①+A② = $0.46 + 0.46 = 0.92 \text{ m}^2$	0.9	m <sup>2</sup>
・ 型枠		
A① $0.850 + 0.520 + 0.15 \times 1.60 \times 4 = 2.33 \text{ m}^2$		
A② $0.520 + 1.140 + 0.15 \times 1.60 \times 4 = 2.62 \text{ m}^2$		
合計 A①+A② = $2.33 + 2.62 = 4.95 \text{ m}^2$	5.0	m <sup>2</sup>



名 称: 流雪溝用グレーチング  
自由勾配側溝B500用(車道用:観音開き)



記 事

1. 型式 R5LM80-特型
2. 設計条件 T-25 衝撃係数  $i = 0$   
ベアリングバーに直角
3. 表面処理 グレーチング・・・亜鉛メッキ  
受 枠・・・亜鉛メッキ  
スノーカッター・・・亜鉛メッキ

重 量

GR1	32.8kg
GR2	30.5kg
受枠	32.4kg
スノーカッター	4.7kg
合計	100.4kg

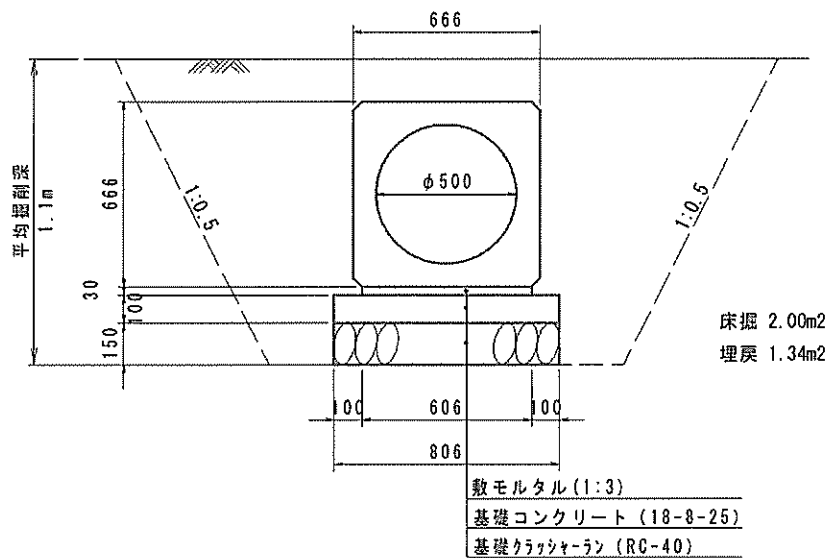


遠心ボックスカルバート  $\phi 500$ 

調書

測点	位置	延長（m）	摘要
NO. 9 + 14.5 付近	横断	5.0	
計		5.0	

名 称: 遠心ボックスカルバート φ500  
 延 長: 5.0 m



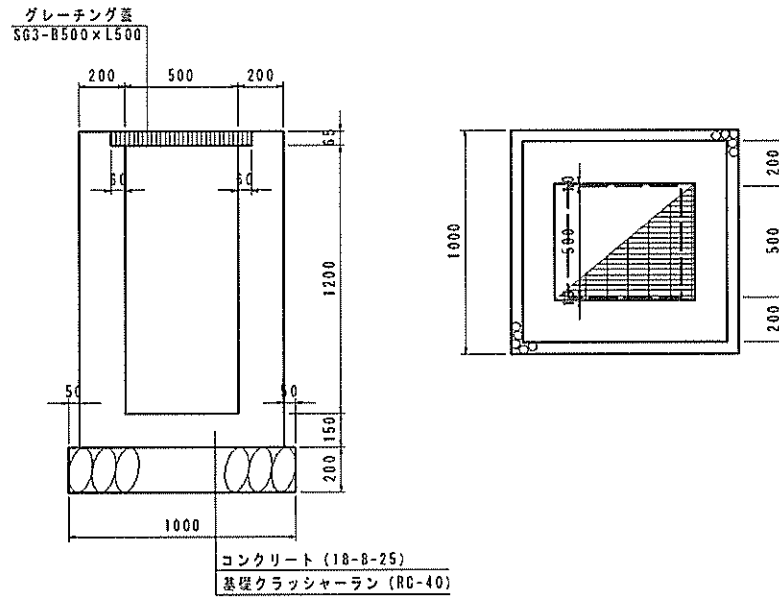
細 目	形状寸法	単位数 (10m当り)	単 位	数 量	摘 要
敷モルタル		0.18	m <sup>3</sup>	0.09	
基礎コンクリート	t = 10cm	0.81	m <sup>3</sup>	0.40	18-8-25
同上型枠		2.00	m <sup>2</sup>	1.0	
基礎クラッシャーラン	t = 15cm	8.06	m <sup>2</sup>	4.03	RC-40
遠心ボックスカルバート	φ 500	4.2	個	3.0	L=2.4m
床 掘 り	平均施工幅 1m以上2m未満	20.00	m <sup>3</sup>	10.0	
埋 戻 し	最大埋戻幅 1m以上4m未満	13.40	m <sup>3</sup>	6.7	
基面整正		8.06	m <sup>2</sup>	4.1	

集水枋M1 B500×L500×H1200

測点	位置	延長（箇所）	摘要
NO. 11 + 19.2 付近	左	1.0	
計		1.0	

名 称: 集水桝M1 B500×L500×H1200

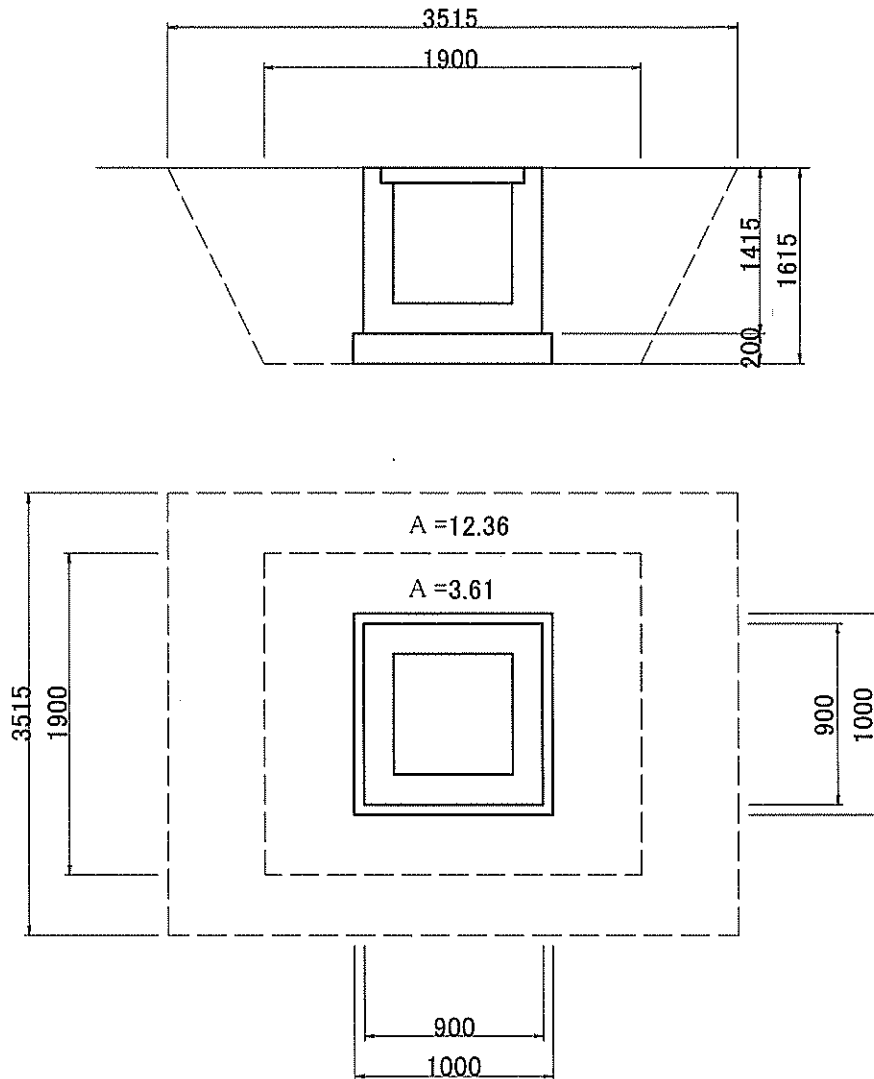
延 長: 1.0 箇所



細 目	形状寸法	単位数 (1箇所当り)	単 位	数 量	摘 要
コンクリート		0.77	m <sup>3</sup>	0.77	
基礎材	t=20cm	1.00	m <sup>2</sup>	1.0	
型 枠		7.4	m <sup>2</sup>	7.4	
グレーチング蓋	B500×L500	1.0	枚	1.0	SG3
床 掘 り	小規模	12.9	m <sup>3</sup>	12.9	
埋 戻 し	小規模	11.5	m <sup>3</sup>	11.5	
残 土		1.4	m <sup>3</sup>	1.4	

平均土工断面

集水桝 M1ー B500×L500×H1200



項 目	計 算 式	数 量	単位
床 掘 り	$1/2 \times 1.62 \times (3.61 + 12.36)$	12.9	m <sup>3</sup>
埋 戻 し	$12.9 - 1.4$	11.5	m <sup>3</sup>
残 土	$1.00 \times 1.00 \times 0.20 + 0.90 \times 0.90 \times 1.42$	1.4	m <sup>3</sup>

作業土工集計

【床掘り】平均施工幅1m以上2m未満 【埋戻し】最大埋戻し幅1m以上4m未満

計算式等	数量		単位
	床掘り	埋戻し	
◆遠心ボックスカルバート			
遠心ボックスカルバート(φ500)調書より、			
	10.0	6.7	m <sup>3</sup>
小計 =	10.0	6.7	m <sup>3</sup>

【床掘り】小規模 【埋戻し】小規模

計算式等	数量		単位
	床掘り	埋戻し	
◆自由勾配側溝・遠心ボックスカルバート			
排水構造物工(本線)計算書より、			
	118.2	76.7	m <sup>3</sup>
横断用B500:自由勾配側溝工構造図(その1)より			
床掘り:3.66m <sup>2</sup> ×7.5m 埋戻し:2.36m <sup>2</sup> ×7.5m	27.5	17.7	m <sup>3</sup>
◆集水樹			
集水樹調書より、			
	12.9	11.5	m <sup>3</sup>
小計 =	158.6	105.9	m <sup>3</sup>

計算式等	数量		単位
	床掘り	埋戻し	
合計 =	168.6	112.6	m <sup>3</sup>







構 造 物 撤 去 工 数 量 調 書

種別	細別	規格	単 位	数 量	摘 要
構造物取壊し工	コンクリート構造物取壊し	(有筋)	m <sup>3</sup>	28.2	
		(無筋)	m <sup>3</sup>	35.4	
		殻処分(有筋)	t	70.5	
		殻処分(無筋)	t	83.2	
	舗装版切断	車道コンクリート舗装版 t=30cm(推定厚)	m	6.5	
		民地アスファルト舗装版 t=5cm(推定厚)	m	21.7	
		民地コンクリート舗装版 t=10cm(推定厚)	m	37.9	
	舗装版破碎	車道アスファルト舗装版 t=5cm(推定厚)	m <sup>2</sup>	249.2	
		民地アスファルト舗装版 t=5cm(推定厚)	m <sup>2</sup>	138.3	
		アスファルト殻運搬	m <sup>3</sup>	19.4	
		アスファルト殻処分	t	44.6	
		車道コンクリート舗装版 t=30cm(推定厚)	m <sup>2</sup>	532.9	
		民地コンクリート舗装版 t=10cm(推定厚)	m <sup>2</sup>	164.9	
		コンクリート殻運搬	m <sup>3</sup>	176.4	
		コンクリート殻処分	t	441.0	

調書

2.2-41

調書

2. 2-42

調書

2. 2-43

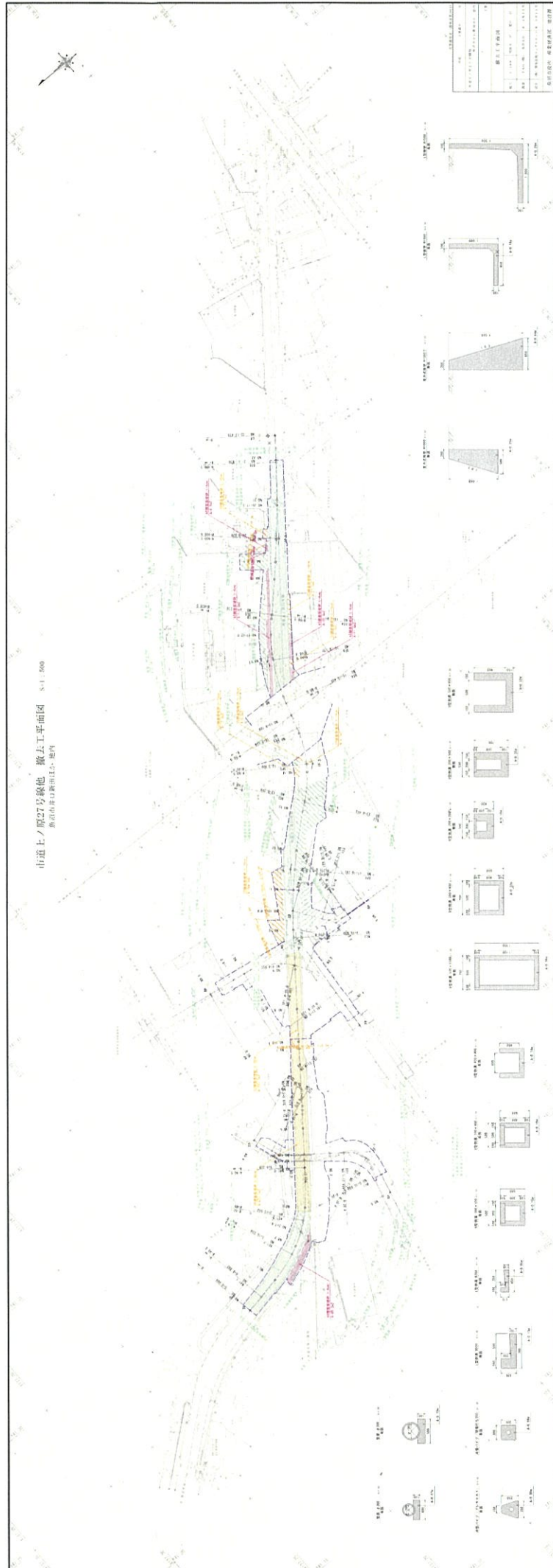
調書

2. 2-44

調書

2. 2-45

市道七ノ原27号線他 撤去工平面図 S:1/200  
 撤去工事口部形状(上) 案内



舗装

本線\_2工区

舗 装 工 数 量 調 書

種別	細別	規格	単位	数量	摘要
車道舗装工	車道舗装(本線)	交通量区分N4,信頼度75%,設計CBR12			
	表 層	⑦密粒度アスコン(新20FH)改質 I 型 t=5cm	m <sup>2</sup>	794.4	
	上層路盤	粒度調整碎石(M-25) t=10cm	m <sup>2</sup>	794.4	
	下層路盤	アスファルト再生クラッシャーラン(ARC-40) t=20cm	m <sup>2</sup>	794.4	
歩道舗装工	歩道舗装	アスファルト舗装			
	表 層	⑨密粒度アスコン(13F)B t=4cm	m <sup>2</sup>	142.1	
	路 盤	アスファルト再生クラッシャーラン(ARC-40) t=15cm	m <sup>2</sup>	142.1	
乗入舗装工	乗入舗装	コンクリート舗装 I 種			
	表 層	コンクリート(21-8-40) t=15cm	m <sup>2</sup>	163.7	
	路 盤	アスファルト再生クラッシャーラン(ARC-40) t=10cm	m <sup>2</sup>	163.7	
安全施設工	視覚障害者誘導用ブロック	点状ブロック(30cm×30cm)			
		点状ブロック t=6cm	m <sup>2</sup>	6.2	
		敷モルタル(1:3) t=3cm	m <sup>2</sup>	6.2	
		線状ブロック(30cm×30cm)			
		線状ブロック t=6cm	m <sup>2</sup>	16.5	
		敷モルタル(1:3) t=3cm	m <sup>2</sup>	16.5	



調

[illegible]

調書

2. 2-49

調書

2. 2-50

調書

2. 2-51

調書

2. 2-52

魚沼市井口新田ほか、地内

×



IP	IP-1	IP-1	Y	1 968
NNO	IP-1-1	IP-1-2	z	12° 43' 57"
IA	42° 39' 25"		Le	12° 43' 51"
R	60 000	CL		18 004
L	26 667	26 667	Tc	31 337
$\Delta R$	0 493	0 492	S	36 931
XB	13 311	13 311	W	26 668
	26 535	26 535	A	23 520
				40 000
				40 000

2.2-53

舗装

本線\_2工区

縁石工数量調書

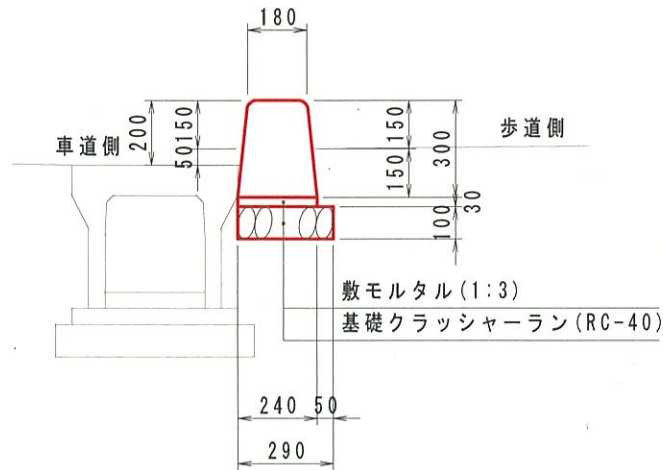
種別	細別	規格	単位	数量	摘要
縁石工	歩車道境界ブロック	Fa-20	m	53.9	
		Fc-2	m	15.6	

調書

測点	位置	延長（m）	摘要
NO. 7 + 5.00 付近 ～ NO. 8 + 10.04 付近	右	26.2	
NO. 8 + 9.53 付近 ～ NO. 8 + 10.38 付近	"	2.1	
NO. 9 + 0.76 付近 ～ NO. 9 + 1.71 付近	"	1.8	
NO. 9 + 3.43 付近 ～ NO. 10 + 1.69 付近	"	19.1	
NO. 10 + 15.25 付近 ～ NO. 11 付近	"	4.7	
計		53.9	



名 称: 歩車道境界ブロック ( Fa-20 )  
 延 長: 53.9 m



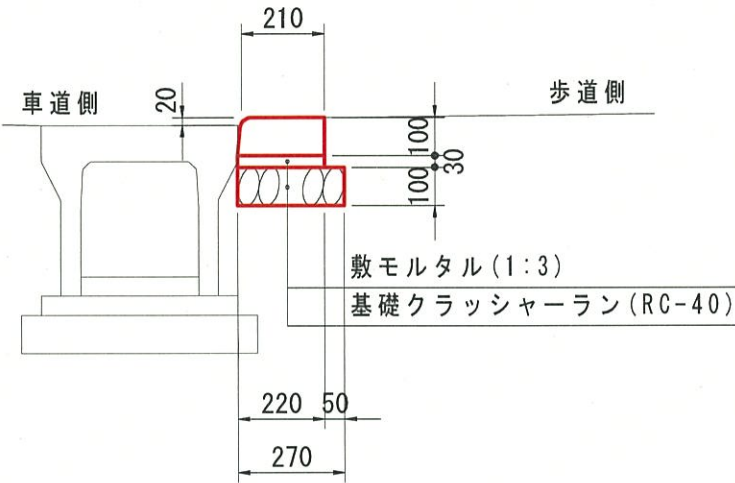
※ Fa-20設置区間は、10mピッチ(2m製品5個)毎に  
 Fc-5による50cm程度の隙間を設けることを基本とする。

細 目	形状寸法	単位数量 (10m当り)	単 位	数 量	摘 要
敷モルタル		0.07	m <sup>3</sup>	0.38	
基礎クラッシャーラン	RC-40	2.90	m <sup>2</sup>	15.6	t=10cm
歩車道境界ブロック	Fa-20	5	個	27	L=2.0m
基面整正		2.9	m <sup>2</sup>	15.6	

調書

[illegible]

名 称:	歩車道境界ブロック ( Fc-2 )
延 長:	15.6 m



細 目	形状寸法	単位数 数量 (10m当り)	単 位	数 量	摘 要
敷モルタル		0.07	m <sup>3</sup>	0.11	
基礎クラッシャーラン	RC-40	2.70	m <sup>2</sup>	4.2	t=10cm
歩車道境界ブロック	Fc-2	10	個	16	L=1.0m
基面整正		2.70	m <sup>2</sup>	4.2	

舗装

本線2工区

区画線工数量調書

種別	細別	規格	単位	数量	摘要
区画線工	溶融式区画線	外側線 白線 W=15cm	m	156.2	
		中央線(実線) 白線 W=15cm	m	64.4	
		横断歩道 白線 W=45cm	m	33.0	

名称:

外側線 白線 W=15cm

調書

測 点	位 置	延 長 (m)	摘 要
本線(舗装面積図上の延長より)			
NO. 7 + 5.0 付近 ~ NO. 8 + 18.5 付近	左	37.6	
NO. 7 + 5.0 付近 ~ NO. 8 + 10.3 付近	右	33.0	
NO. 9 + 6.0 付近 ~ NO. 11 付近	左	38.6	
NO. 8 + 19.5 付近 ~ NO. 10 + 5.1 付近	右	33.4	
NO. 10 + 9.4 付近 ~ NO. 11 付近	〃	13.6	
計		156.2	

名称:

中央線(実線) 白線 W=15cm

調書

測 点	位 置	延 長 (m)	摘 要
本線			
NO. 7 + 5.0 付近 ~ NO. 10 + 9.4 付近	-	64.4	
計		64.4	

横断歩道 白線 W=45cm

測点	位置	幅（m）	本数（本）	延長（m）	摘要
本線					
NO. 8 + 17.3 付近	右	3.3	10.0	33.0	
計				33.0	

道路附属施設工数量調書

種別	細別	規格	単位	数量	摘要
道路附属物工	デリネーター	スノーボール挿入式 土中建込式	本	4.0	
		スノーボール挿入式 縁石建込式	本	4.0	
消雪施設工	消雪パイプ(現場打ち)車道部	φ 65	m	77.2	
	消雪パイプ(現場打ち)歩道部	φ 65	m	35.1	



調書

2. 2-64

デリネーター (スノーポール挿入式 縁石建込式)

[illegible]

消雪パイプ(現場打ち)車道部  $\phi 65$ 

測点	位置	延長(m)	摘要
NO. 7 + 5.0 付近 ~ NO. 10 + 16.4 付近	-	71.4	
NO. 10 + 4.7 付近 ~ NO. 10 + 10.6 付近	-	5.8	
計		77.2	

消雪パイプ(現場打ち)歩道部  $\phi 65$ 

測点	位置	延長（m）	摘要
NO. 9 + 0.4 付近 ～ NO. 10 + 4.7 付近	—	25.9	
NO. 10 + 10.6 付近 ～ NO. 11 付近	—	9.2	
計		35.1	

数 量 総 括 表（県道広神小出線\_2工区）

工事区分・工種・種別・細別		規格	単位	算出数量	設計数量	算出根拠
L1	道路改良					
L2	道路土工					2.3-3
L3	掘削工					
	掘削		m <sup>3</sup>	77.7	80	
L3	路体盛土工					
	路体盛土	購入土	m <sup>3</sup>	69.1	70	
L3	法面整形工					
	法面整形(盛土部)		m <sup>2</sup>	51.3	50	
L3	残土処理工					
	残土処理		m <sup>3</sup>	157.7	160	
L2	法面工					2.3-11
L3	防草対策工					
	張りコンクリート	コンクリート(18-8-40BB) t=10cm	m <sup>2</sup>	51.3	50	
L2	排水構造物工					2.3-12
L3	側溝工					
	自由勾配側溝	B400×H600	m	60.6	61	
		B400×H700	m	2.0	2	
		B400×H800	m	2.0	2	
		B400×H900	m	4.4	4	
		B400×H1000	m	8.0	8	
		B400×H1100	m	2.0	2	
		B400×H1200	m	0.9	1	
	巻立コンクリート		m <sup>3</sup>	0.2	1	
	流雪溝用グレーチング	B400(車道用:観音開き)	箇所	5.0	5	
L3	取水工					
	現場打ちU型	B300	m	22.0	22	
	差し筋	D13 L200	本	32.0	32	
	ブロック積擁壁	03-RM-A4	m	15.0	15	
	縞鋼板蓋	B300～B600×L600 t=3.2mm	枚	37.0	37	
	スクリーン	異形鋼棒 D10	式	1.0	1	
	山形鋼	30×30	m	2.4	2	
		50×50	m	18.9	19	
L3	管渠工					
	遠心ボックスカルバート	φ 300	m	9.5	10	
		φ 400	m	29.5	30	
L3	集水樹工					
	集水樹	M1 B600×L600×H1200	箇所	1.0	1	
L3	作業土工					
	床掘り	標準	m <sup>3</sup>	54.3	50	
	埋戻し	最大埋戻幅1m未満	m <sup>3</sup>	18.3	20	
	床掘り	平均施工幅1m以上2m未満	m <sup>3</sup>	66.8	70	
	埋戻し	最大埋戻幅1m以上4m未満	m <sup>3</sup>	51.1	50	
	床掘り	小規模	m <sup>3</sup>	71.5	70	
	埋戻し	小規模	m <sup>3</sup>	43.2	40	

工事区分・工種・種別・細別		規格	単位	算出数量	設計数量	算出根拠
L2	構造物撤去工					2.3-41
L3	構造物取壊し工					
	防護柵撤去	ガードパイプ	m	16.5	17	
		ガードレール	m	17.0	17	
	コンクリート構造物取壊し	(有筋)	m <sup>3</sup>	52.2	52	
		(無筋)	m <sup>3</sup>	4.9	5	
		殻処分(有筋)	t	130.5	131	
		殻処分(無筋)	t	11.5	12	
	舗装版切断	車道アスファルト舗装版 t=5cm(推定厚)	m	12.4	12	
	舗装版破砕	車道アスファルト舗装版 t=5cm(推定厚)	m <sup>2</sup>	555.9	560	
		アスファルト殻運搬	m <sup>3</sup>	27.8	28	
		アスファルト殻処分	t	63.9	64	
L2	復旧工					2.3-49
L3	ブロック塀復旧工					
	ブロック塀	H=1.0m	m	5.7	6	
L3	県看板撤去・移設工					
	県看板		基	2.0	2	
L1	舗装					
L2	舗装工					2.3-54
L3	車道舗装工					
	車道舗装(本線)					
	表層	⑦密粒度アスコン(新20FH)改質Ⅰ型 t=5cm	m <sup>2</sup>	445.0	445	
	上層路盤	粒度調整碎石(M-40) t=12cm	m <sup>2</sup>	445.0	445	
	下層路盤	アスファルト再生クラッシャーラン(ARC-40) t=12cm	m <sup>2</sup>	445.0	445	
L2	区画線工					2.3-57
L3	区画線工					
	溶融式区画線	外側線 白線 W=15cm	m	114.9	110	
		中央線(実線) 白線 W=15cm	m	56.6	57	
		停止線 白線 W=30cm	m	7.8	8	
L2	道路附属施設工					2.3-61
L3	消雪施設工					
	消雪パイプ(現場打ち)車道部	φ 65	m	92.4	92	
L2	仮設工					2.3-63
L3	仮水路工					
	高密度ポリエチレン管(ダブル構造)	φ 600	m	26.0	26	
	土のう	48cm×62cm	袋	28.0	28	

道 路 土 工 数 量 調 書

種別	細別	規格	単位	数量	摘要
掘削工	掘削		m <sup>3</sup>	77.7	
路体盛土工	路体盛土	購入土	m <sup>3</sup>	69.1	
法面整形工	法面整形(盛土部)		m <sup>2</sup>	51.3	
残土処理工	残土処理		m <sup>3</sup>	157.7	

合計数量 105.5 ( m3 )

計算距離 58.90 (m)

2. 3-4



掘削工集計

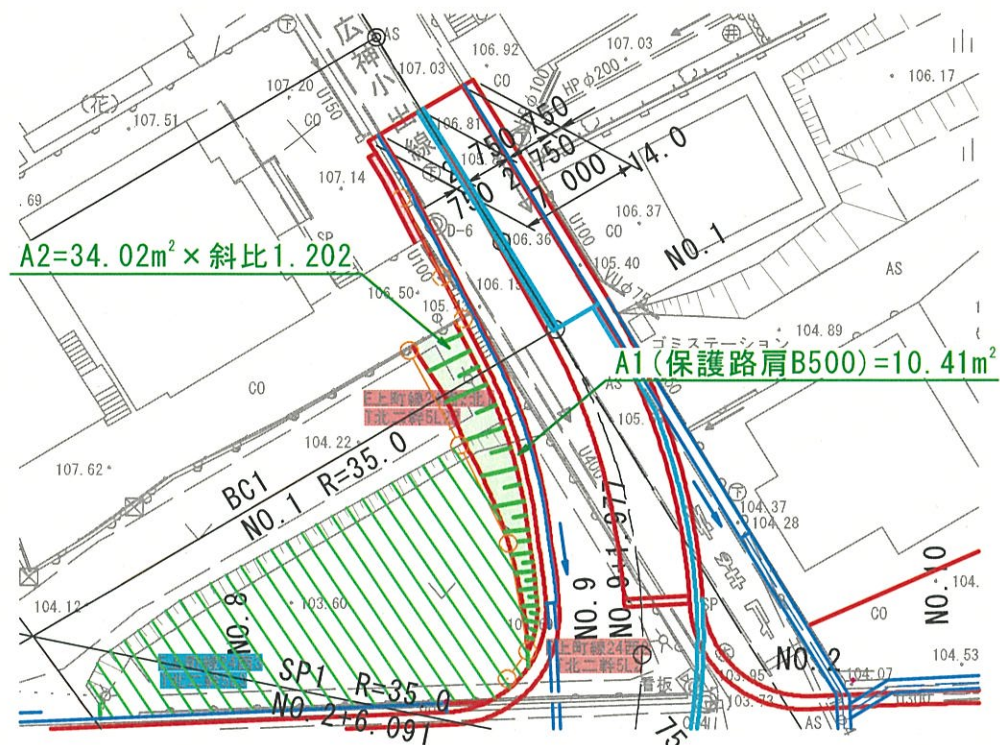
計算式等	数量	単位
◆掘削(本線)		
掘削工(県道広神小出線)計算書より、	105.5	m <sup>3</sup>
◆掘削(控除)		
アスファルト舗装版(t=5cm)分	-27.8	m <sup>3</sup>
撤去工平面図より、 $A=226.6+329.3=555.9\text{m}^2$		
$\rightarrow V=555.9 \times 0.05$		
合計 =	77.7	m <sup>3</sup>

計算距離	31.86 (m)
------	-----------

[illegible]

県道広神小出線

取付道路計画平面図より



	数量	単位
・ 法面整形工(盛土部)		
A1 : CAD計測 10.41 (保護路肩B500) = 10.4 m <sup>2</sup>		
A2 : CAD計測 34.02 × 斜比 1.202 = 40.9 m <sup>2</sup>		
合計 A= 10.4 + 40.9 = 51.3 m <sup>2</sup>	51.3	m <sup>2</sup>

残土処理工 計算書

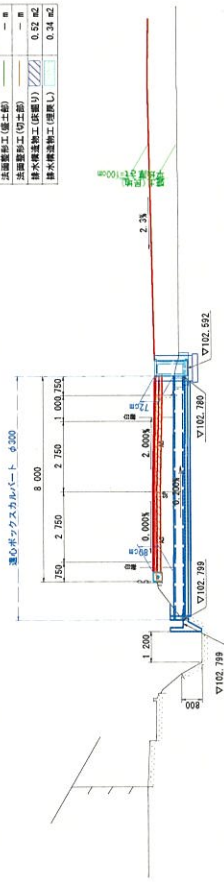
		単 位	摘要
掘削	77.7		
排水構造物工 床掘り	192.6		
V1=	270.3	m3	
排水構造物工 埋戻し	112.6		
V2=	112.6	m3	
残土処理			
V1-V2= 270.3-112.6	157.7	m3	



EC.1  
GM=103.86  
FM=103.987

橋脚工	1.45 m <sup>2</sup>
橋脚基礎工	— m
法面整地工(橋脚部)	— m
法面整地工(切土部)	0.52 m <sup>2</sup>
排水構築物工(橋脚部)	— m
排水構築物工(切土部)	0.34 m <sup>2</sup>

NO. 4+12.182  
GM=103.55  
FM=103.314



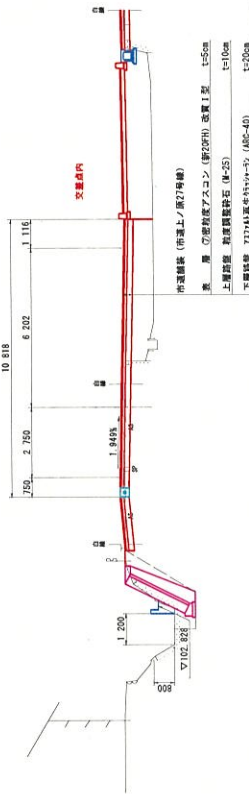
DL=99.00

DL=99.00

NO. 3  
GM=104.05  
FM=104.215

NO. 4  
GM=103.74  
FM=103.792

橋脚工	2.05 m <sup>2</sup>
橋脚基礎工	— m
法面整地工(橋脚部)	— m
法面整地工(切土部)	0.52 m <sup>2</sup>
排水構築物工(橋脚部)	— m
排水構築物工(切土部)	0.34 m <sup>2</sup>



DL=99.00

DL=99.00

NO. 2+6.727  
GM=104.35  
FM=104.509



DL=99.00

B-NO. 2+6.727 ~ B-NO. 4+12.182

町道	工事番号	分
町道 上ノ原 2.7 号線	魚沼市井口新田ほか 地内	
工事		
橋脚面図 (県道広神小出線)		
幅尺	1:100	図面全 47 葉の 19
測量	TAC (株)	測量 4 年 12 月
設計	(株) 建設経済コンサルタント	R 5 年 11 月
魚沼市役所 産業経済部		建設課

法 面 工 数 量 調 書

種別	細別	規格	単位	数量	摘要
防草対策工	張りコンクリート	コンクリート(18-8-40BB) t=10cm	m <sup>2</sup>	51.3	法面整形工(盛土部)参照

## 排水構造物工数量調書

種別	細別	規格	単位	数量	摘要
側溝工	自由勾配側溝	B400×H600	m	60.6	
		B400×H700	m	2.0	
		B400×H800	m	2.0	
		B400×H900	m	4.4	
		B400×H1000	m	8.0	
		B400×H1100	m	2.0	
		B400×H1200	m	0.9	
	巻立コンクリート		m <sup>3</sup>	0.2	
	流雪溝用グレーチング	B400(車道用:観音開き)	箇所	5.0	
取水工	現場打ちU型	B300	m	22.0	
	差し筋	D13 L200	本	32.0	
	ブロック積擁壁	03-RM-A4	m	15.0	
	縞鋼板蓋	B300～B600×L600 t=3.2mm	枚	37.0	
	スクリーン	異形鋼棒 D10	式	1.0	
	山形鋼	30×30	m	2.4	
		50×50	m	18.9	
管渠工	遠心ボックスカルバート	φ 300	m	9.5	
		φ 400	m	29.5	
集水枳工	集水枳	M1 B600×L600×H1200	箇所	1.0	
作業土工	床掘り	標準	m <sup>3</sup>	54.3	
	埋戻し	最大埋戻幅1m未満	m <sup>3</sup>	18.3	
	床掘り	平均施工幅1m以上2m未満	m <sup>3</sup>	66.8	
	埋戻し	最大埋戻幅1m以上4m未満	m <sup>3</sup>	51.1	
	床掘り	小規模	m <sup>3</sup>	71.5	
	埋戻し	小規模	m <sup>3</sup>	43.2	



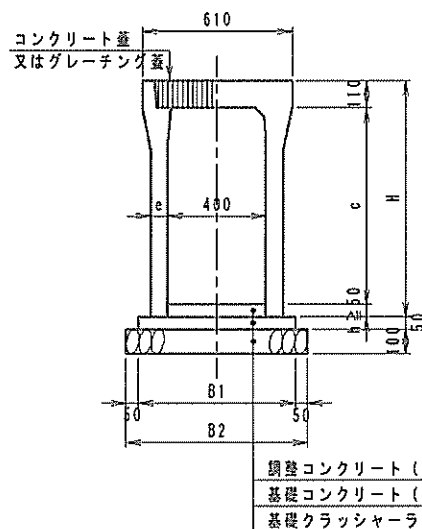
# 数量調査

細 別：自由勾配側溝  
規 格：B400

測 点		左右	自由勾配側溝 B400×H								コンクリート蓋 L=0.5m(枚)	グレーピング蓋 L=0.5m(枚)	摘 要
			H600	H700	H800	H900	H1000	H1100	H1200	全体延長			
N0.	0 + 7.5 ~ N0.	1 + 16.6	29.6							29.6	23.0	2.0	
N0.	0 + 5.0 ~ N0.	1 + 13.9	31.0							31.0	24.0	2.0	
N0.	1 + 13.9 ~ N0.	2 + 1.5		2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	0.9	10.9	8.0		自由勾配側溝工構造図 (その1)
N0.	3 + 12.7 ~ N0.	4 + 1.1				2.4	6.0			8.4	8.0		横断工構造図 (その2)
合 計			60.6	2.0	2.0	4.4	8.0	2.0	0.9		63.0	4.0	

名 称: 自由勾配側溝 (B400×H)

10m当り



寸 法 表						(mm)
呼び名	H	c	e	B1	B2	摘要
400×600	760	600	70	620	720	
400×700	860	700	70	640	740	
400×800	960	800	70	640	740	
400×900	1060	900	80	660	760	
400×1000	1160	1000	80	660	760	
400×1100	1260	1100	90	680	780	
400×1200	1360	1200	90	680	780	

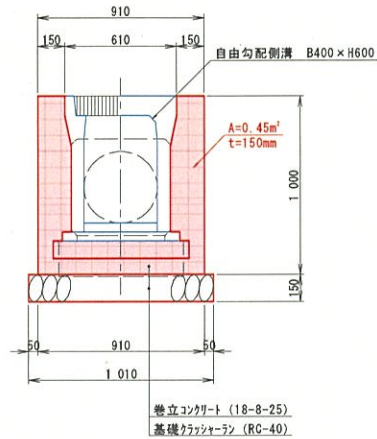
規 格	基礎 クラッシャーラン		基礎 コンクリート (m <sup>3</sup> )	型枠 (m <sup>2</sup> )	調整 コンクリート (m <sup>3</sup> )	製品 L=2.0m (本)	コンクリート蓋 L=0.5m (枚)	グレーチング 蓋 L=0.5m (枚)
	(m <sup>2</sup> )	(m <sup>3</sup> )						
400×600	7.2	0.72	0.31	1.0	0.2	5.0	8.0	2.0
400×700	7.4	0.74	0.32	1.0	0.2	5.0	8.0	2.0
400×800	7.4	0.74	0.32	1.0	0.2	5.0	8.0	2.0
400×900	7.6	0.76	0.33	1.0	0.2	5.0	8.0	2.0
400×1000	7.6	0.76	0.33	1.0	0.2	5.0	8.0	2.0
400×1100	7.8	0.78	0.34	1.0	0.2	5.0	8.0	2.0
400×1200	7.8	0.78	0.34	1.0	0.2	5.0	8.0	2.0

名称:

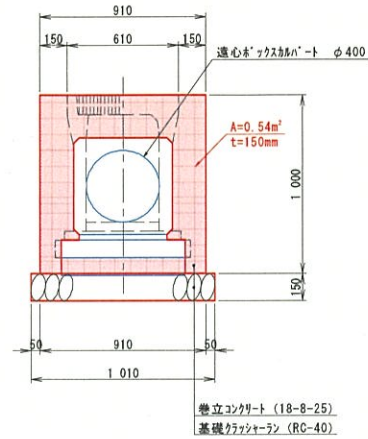
巻立コンクリート

調書

自由勾配側溝側



遠心ホックスカルバート側



	数量	単位
県道NO.1+16.6付近		
・ 巻立コンクリート(18-8-25)		
V1 : $A \times t = 0.45 \times 0.15 = 0.07 \text{ m}^3$		
V2 : $A \times t = 0.54 \times 0.15 = 0.08 \text{ m}^3$		
合計 $V1 + V2 = 0.07 + 0.08 = 0.15 \text{ m}^3$	0.2	$\text{m}^3$
・ 基礎クラッシャーラン(RC-40) t=15cm		
A1 : $1.01 \times (0.3 + 0.05 \times 2) = 0.40 \text{ m}^2$		
A2 : $1.01 \times (0.3 + 0.05 \times 2) = 0.40 \text{ m}^2$		
合計 $A1 + A2 = 0.40 + 0.40 = 0.80 \text{ m}^2$	0.8	$\text{m}^2$
・ 型枠		
A1 $0.450 + 0.15 \times 1.00 \times 2 = 0.75 \text{ m}^2$		
A2 $0.540 + 0.15 \times 1.00 \times 2 = 0.84 \text{ m}^2$		
合計 $A1 + A2 = 0.75 + 0.84 = 1.59 \text{ m}^2$	1.6	$\text{m}^2$

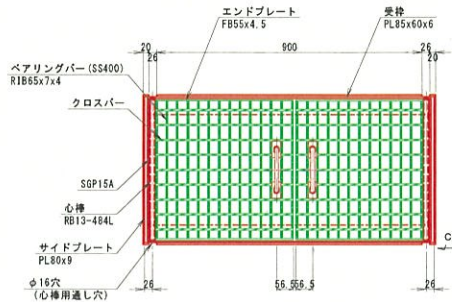
名称: 流雪溝用グレーチング 自由勾配側溝B400用(車道用:観音開き) 調書

測 点	位 置	延 長 (箇所)	摘 要
NO. 0 + 10.0 付近	左	1.0	
NO. 0 + 16.0 付近	右	1.0	
NO. 1 付近	左	1.0	
NO. 1 + 16.0 付近	右	1.0	
NO. 2 付近	左	1.0	
計		5.0	

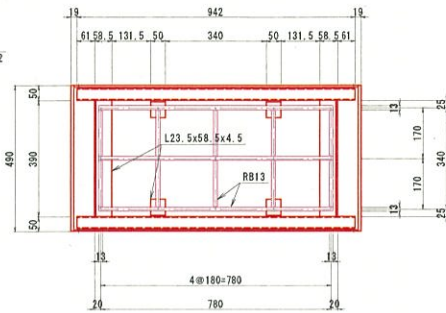
名 称:

流雪溝用グレーチング  
自由勾配側溝B400用(車道用:観音開き)

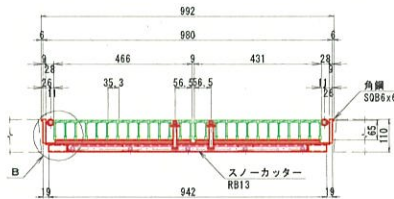
平面図 S=1:10



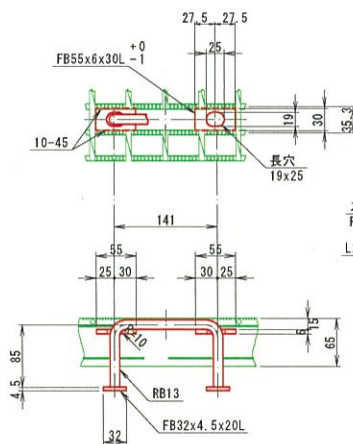
スノーカッター納まり図



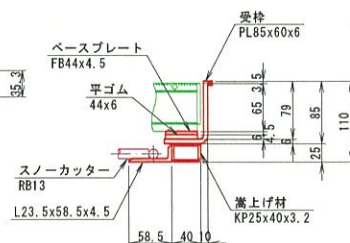
断面図 S=1:10



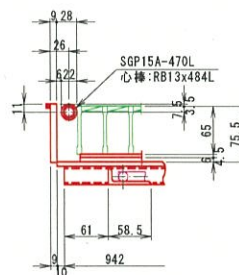
取手部詳細図 S=1:5



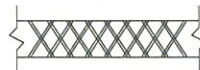
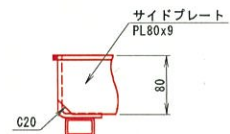
A部詳細図 S=1:5



B部詳細図 S=1:5



C矢視 S=1:5



ベアリングバー上面  
(ザラザラ)

記 事

1. 型式 R5LM65-特型
2. 設計条件 T-25 衝撃係数  $i = 0.1$   
ベアリングバーに直角
3. 表面処理 グレーチング・・・亜鉛メッキ (HDZ55)  
受 枠・・・亜鉛メッキ  
スノーカッター・・・亜鉛メッキ

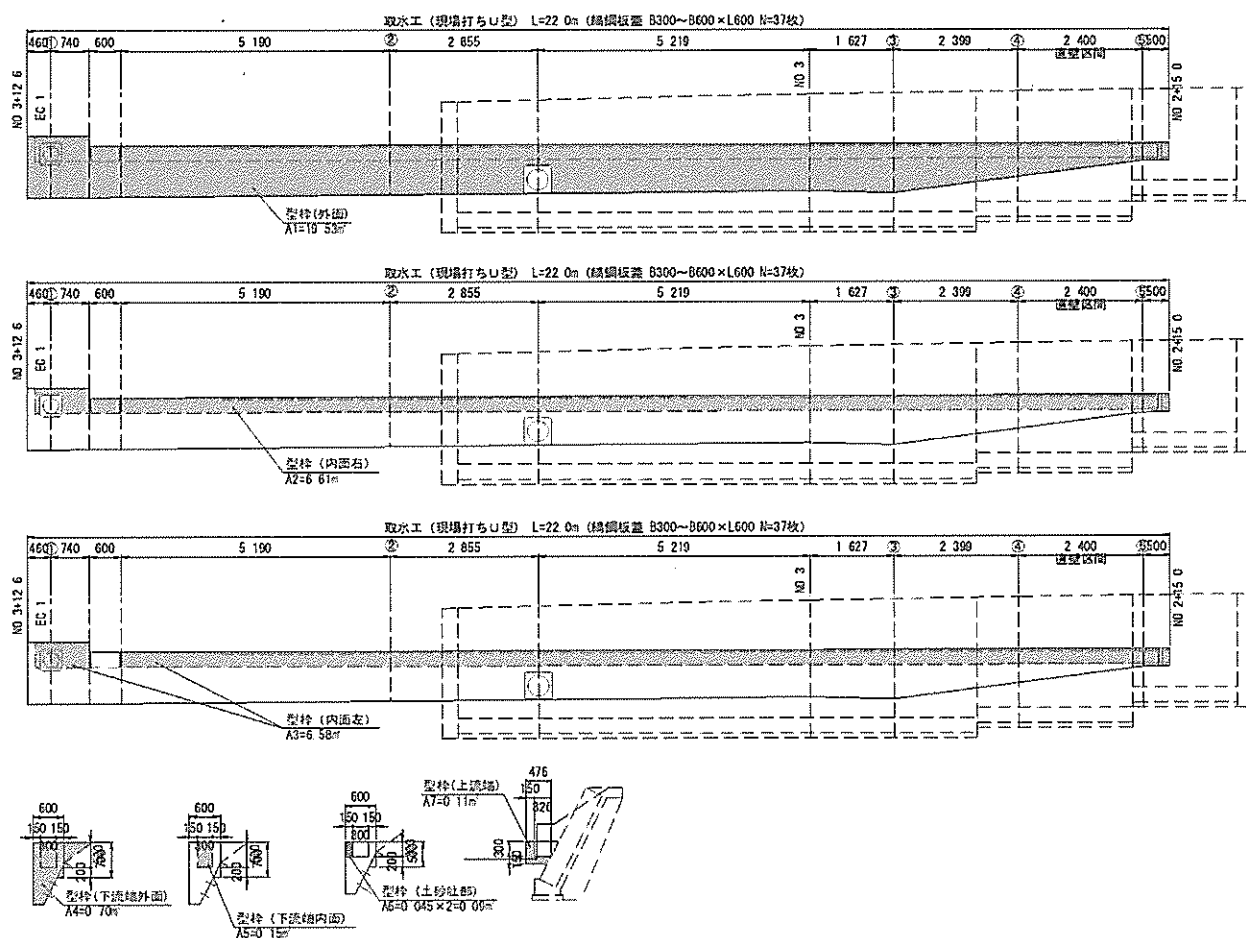
重 量

GR1	22.6kg
GR2	21.0kg
受 枠	27.4kg
スノーカッター	4.2kg
合計	75.2kg

取水工(現場打ちU型 B300)

測点	位置	延長(m)	摘要
NO. 2 + 15.0 付近 ~ NO. 3 + 12.6 付近	左	22.0	
計		22.0	

細 別	規 格	面積(m2)	延長(m)		
現場打ち コンクリート	18-8-25	V1=	0.70	×	0.150 = 0.11
		V2=	0.55	×	1.050 = 0.58
		V3=	0.36	×	0.600 = 0.22
		V4=	0.30	×	5.190 = 1.56
		V5=	( 0.30 + 0.29 ) ÷ 2	×	9.700 = 2.86
		V6=	( 0.29 + 0.19 ) ÷ 2	×	2.400 = 0.58
		V7=	( 0.19 + 0.11 ) ÷ 2	×	2.400 = 0.36
		V8=	0.11	×	0.500 = 0.06
					$\Sigma V = 6.33$
				6.3	m <sup>3</sup>

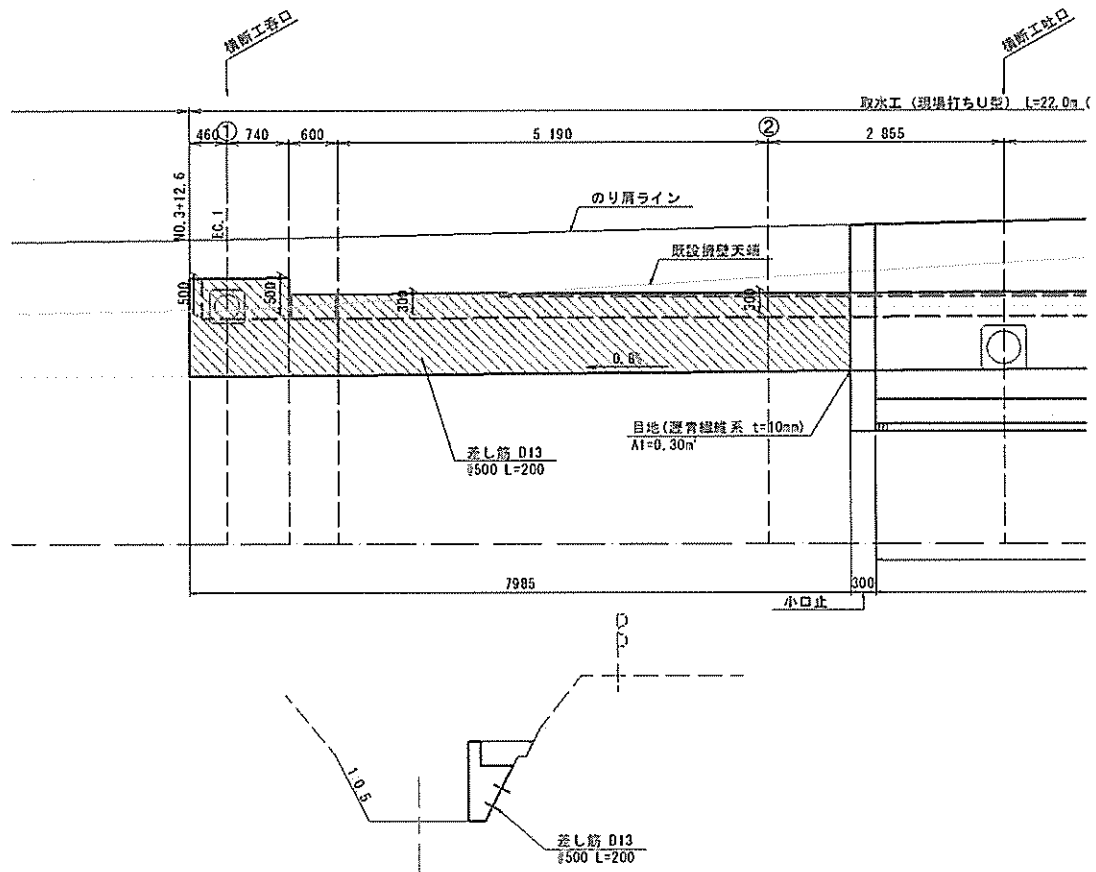


				数量	単位
・ 型枠					
A1	: CAD計測より	19.53	= 19.5	m²	
A2	: //	6.61	= 6.6	m²	
A3	: //	6.58	= 6.6	m²	
A4	: //	0.70	= 0.7	m²	
A5	: //	0.15	= 0.2	m²	
A6	: //	0.09	= 0.1	m²	
A7	: //	0.11	= 0.1	m²	
合計		33.80		33.8	m²



名称: 差し筋 D13 L200

調書



	数量	単位
・ 差し筋 D13 (L=200)		
本数 : 7.98 (m) ÷ 0.5 (m) × 2 (段) = 32.0 本		
合計 = 32.0 本	32	本
単位重量		
D13 0.995kg/m L=200 1本あたり 0.995×0.2=0.199kg/本		
全重量 0.199 (kg/本) × 32 (本) = 6.4 kg	6.4	kg
・ 目地 (瀝青繊維系 t=10mm)		
A1 : = 0.30 m <sup>2</sup>	0.3	m <sup>2</sup>

調書

2.3-22

NO.2+13.9付近～NO.3+5.7付近

[illegible]

※根入れ深は、350mm(ブロック1個分)以上とする。

	b (mm)	h1 (mm)	B1 (mm)	B2 (mm)	H1 (mm)	H2 (mm)	A1 (m2)	A2 (m2)
裏コン100	100	200	510	610	300	100	0.108	0.112

※新潟県土木部標準設計図集

細 別	規 格	計 算 式	数 量	単位
ブロック積擁壁 03-RM-A4	積ブロック面積	A= CAD計測より 32.9×斜比1.118 = 36.8	36.8	m <sup>2</sup>
	裏込コンクリート (18-8-25)	V= 36.8×0.10	3.7	m <sup>3</sup>
	天端コンクリート (18-8-25)	V= 0.11×15.0	1.7	m <sup>3</sup>
	同上型枠	A= 0.200×15.0	3.0	m <sup>2</sup>
	基礎コンクリート (18-8-25)	V= 0.112×15.0	1.7	m <sup>3</sup>
	同上型枠	A= (0.30+0.10)×15.0	6.0	m <sup>2</sup>
	均しコンクリート (18-8-25)	A= 0.610×0.10×15.0	0.9	m <sup>3</sup>
	同上型枠	A= 0.10×15.0×2	3.0	m <sup>2</sup>
	小口止コンクリート (18-8-25)	V= (2.34+1.94)×0.30 ※取水工構造図を参照	1.3	m <sup>3</sup>
	同上型枠	A= (2.34+1.94)×2+(0.4+0.4)×0.3 +(2.037+2.424)×0.3	10.1	m <sup>2</sup>

細 別	規 格	計 算 式	数 量	単位
ブロック積擁壁 03-RM-A4	裏込碎石 (RC-40)	$V1 = (0.98 + 1.03) \div 2 \times 10.000 = 10.05$ $V2 = (0.97 + 0.98) \div 2 \times 3.000 = 2.93$ $V3 = (0.86 + 0.80) \div 2 \times 2.000 = 1.66$ $\Sigma V = 14.64$ ※取土工構造図を参照	14.6	m <sup>3</sup>
	目地材 (瀝青繊維系) t=10mm	$A2 = 1.19$ $A3 = 1.19$ $A4 = 1.02$ $\Sigma A = 3.40$ ※取土工構造図を参照	3.4	m <sup>2</sup>
	作業土工 (床掘り) 標準	$V1 = 3.52 \times 10.300 = 36.26$ $V2 = 3.59 \times 3.000 = 10.77$ $V3 = 3.16 \times 2.300 = 7.27$ $\Sigma V = 54.30$ ※取土工構造図を参照	54.3	m <sup>3</sup>
	作業土工 (埋戻し) 最大埋戻幅1m未満	$V1 = 1.21 \times 10.300 = 12.46$ $V2 = 1.22 \times 3.000 = 3.66$ $V3 = 0.93 \times 2.300 = 2.14$ $\Sigma V = 18.26$ ※取土工構造図を参照	18.3	m <sup>3</sup>
	作業土工 (残土)	$V = 54.3 - 18.3 = 36.0$ ※取土工構造図を参照	36.0	m <sup>3</sup>
	基面整正	$A = 0.61 \times 15.0 = 9.2$	9.2	m <sup>2</sup>

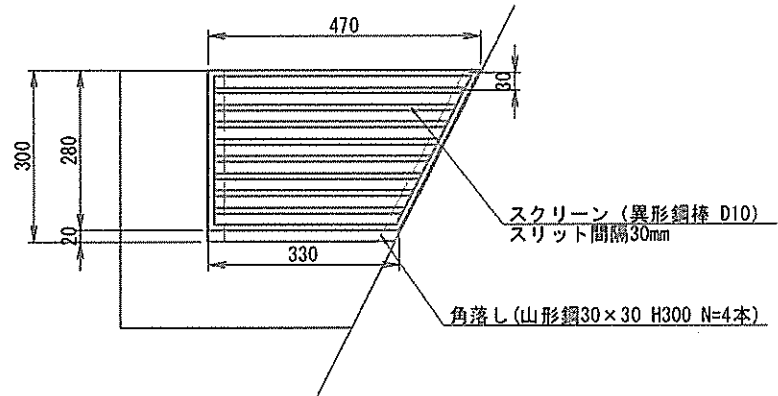
縞鋼板蓋 B300~B600×L600 t=3.2mm

[illegible]

名称:

スクリーン

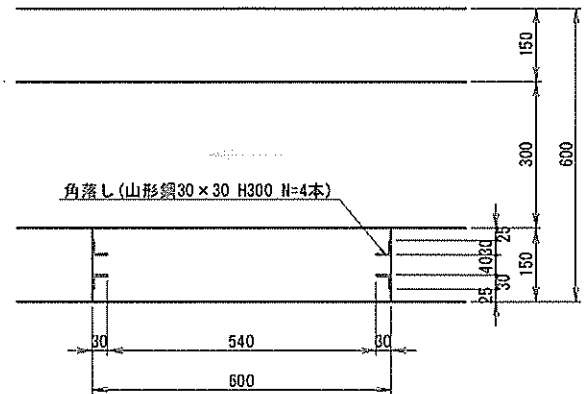
調書



	数量	単位
・ スクリーン : 異形鋼棒 D10 (スリット間隔30mmで作成)	1.0	式

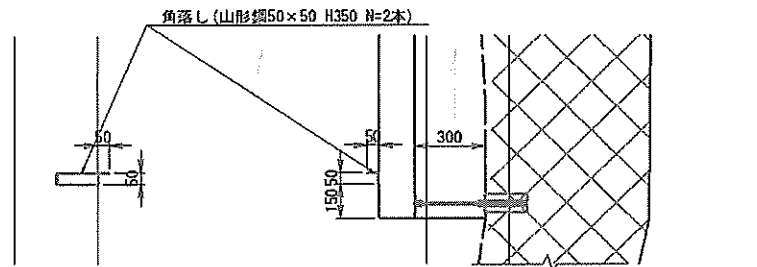
調書

②土砂吐部

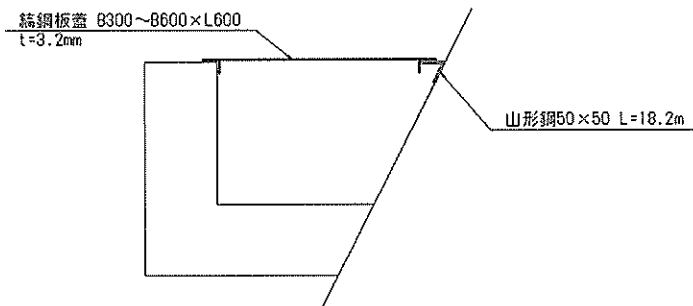
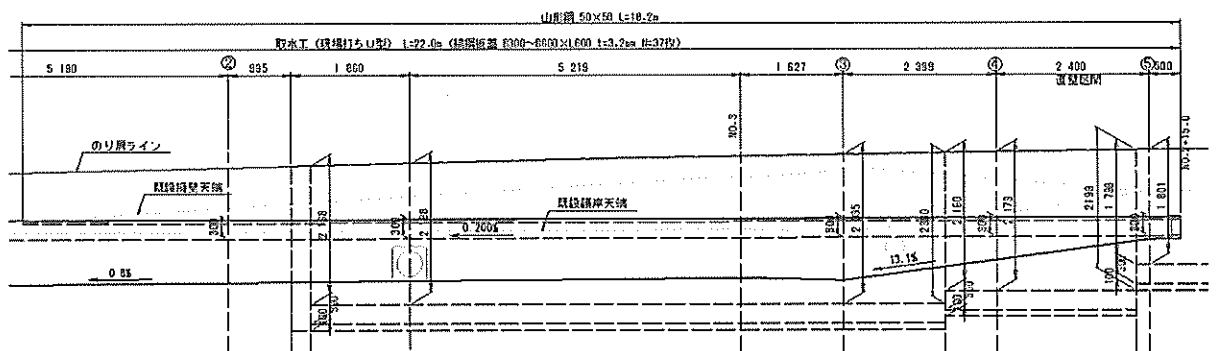
[illegible]

名称: 山形鋼 50×50 調書

①導水工部



②縞鋼板蓋部

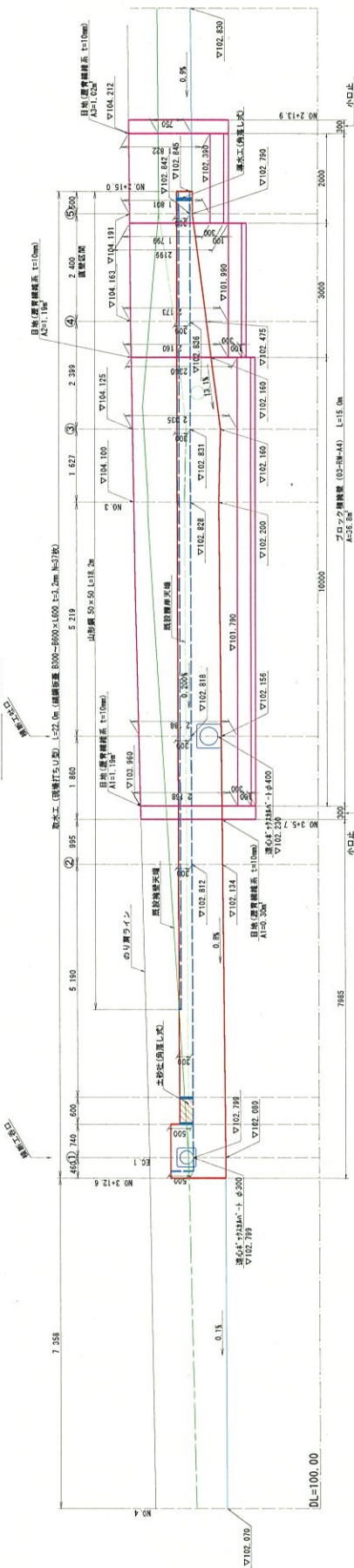


	数量	単位
・ 山形鋼 50×50		
①導水工部 : 0.35 (m) × 2 (本) = 0.70 m		
②縞鋼板蓋部 : = 18.20 m		
合計 : ①+②= 0.70 + 18.20 = 18.90 m	18.9	m

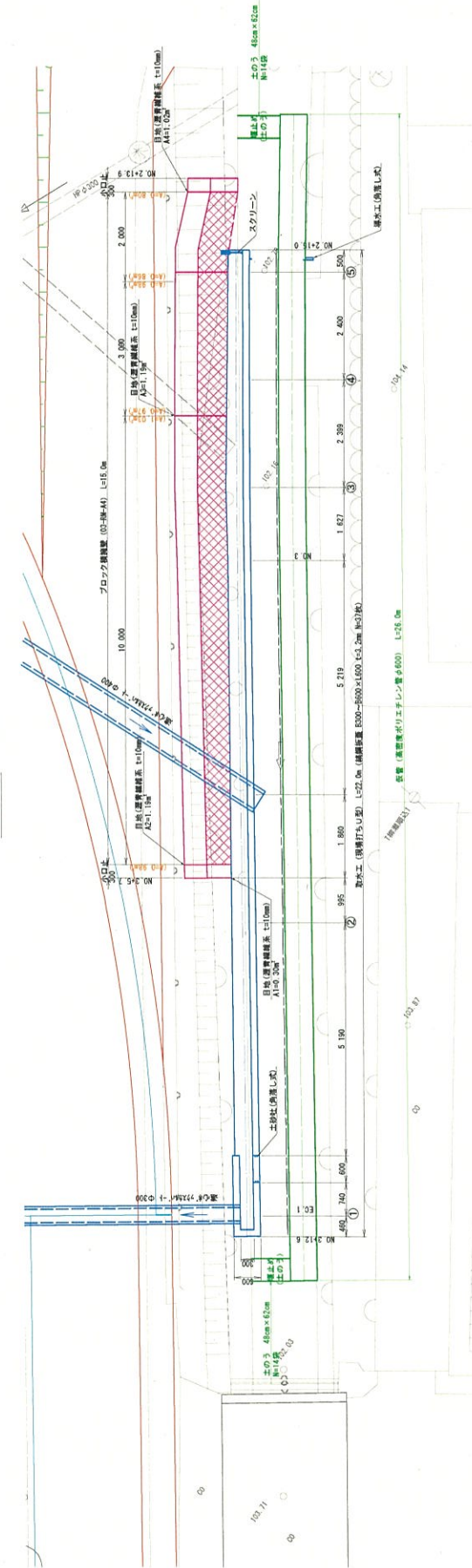


# 取水工構造図(その1) (県道広神小出線 NO.2+15.0付近~NO.3+12.6付近)

正面図 S=1:50



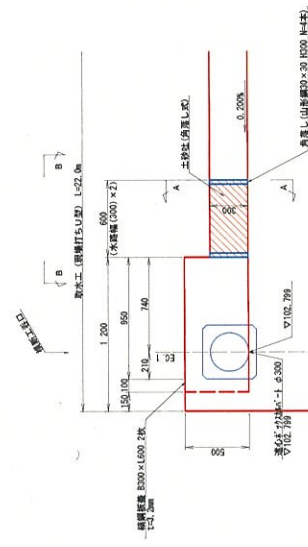
平面図 S=1:50



①内は蓋込図を参照。

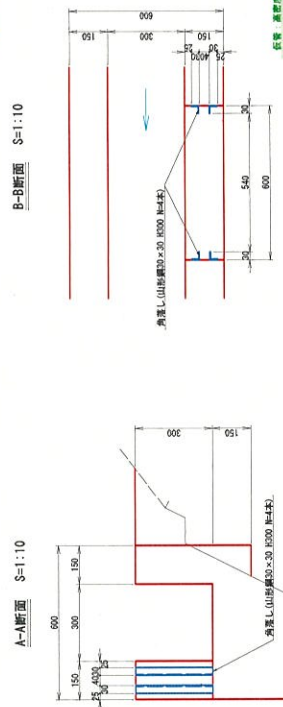
年度	工事番号	号
平成27年度	県道広神小出線	県道広神小出線
工事	取水工構造図 (その1)	
種別	図面	47 集の 20
図面	図面	R 20
設計	(株) 関電建設コンサルタンツ	5年11月
魚沼市役所	産業建設部	建設課

## 取水工構造図(その2)

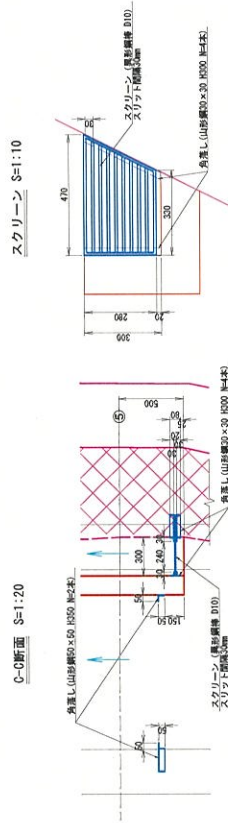


角落し加工図

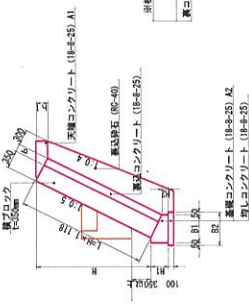
土砂吐



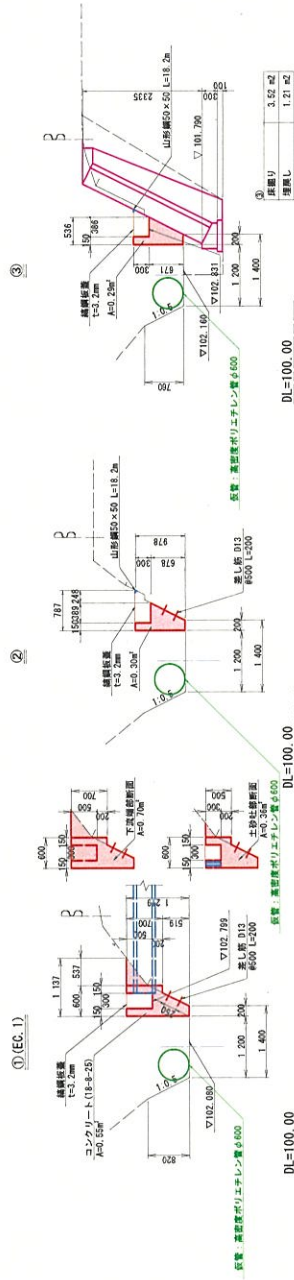
導水工



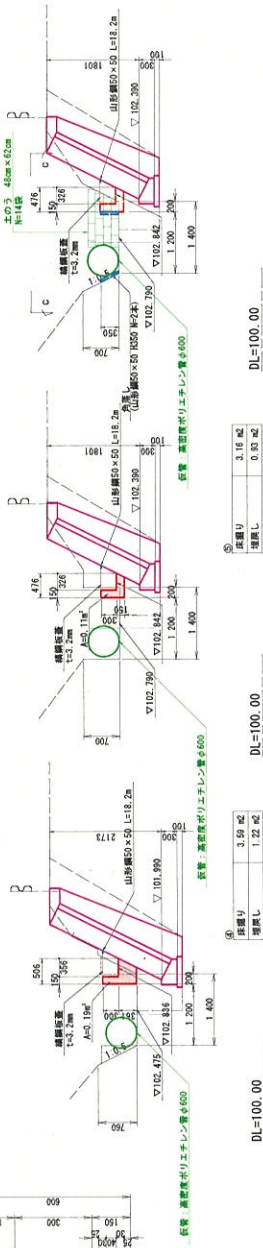
スクリーン S=1:10



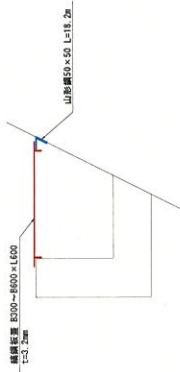
断面图  
S=1:50



### ⑤下流



編鋼板蓋 S=1:10



市道上下第27号建設協 鳥居野市外新田はふ、地内	年度	工事番号	号
取水工構造図（その2）			
種別	図式	図面全 47 葉の 29	
測量			尺 寸 尺
設計	（株）関東建設インヤクタムエ 平成11月		
魚沼市役所	産業建設部 建設課		

飯管可能通水量

假設流量

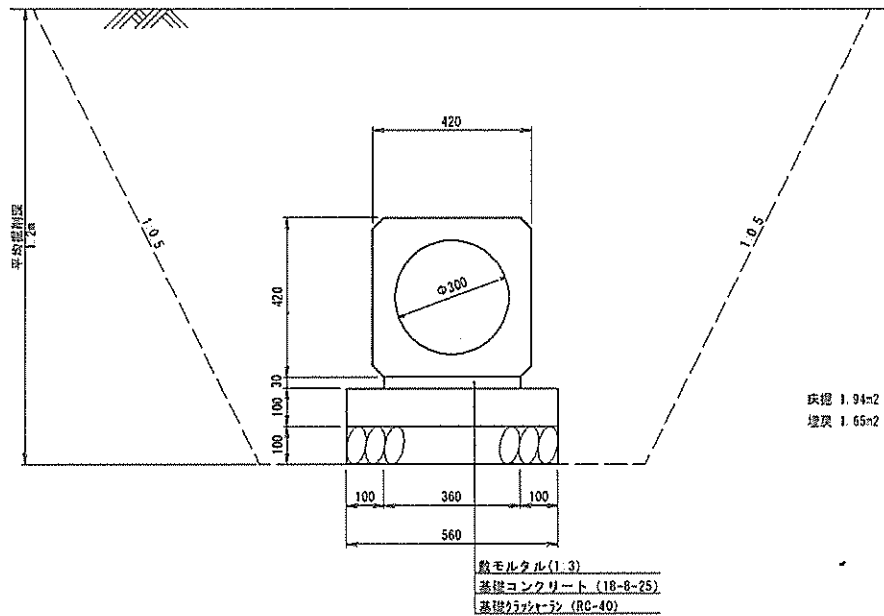
遠心ボックスカルバート  $\phi 300$ 

調書

[illegible]

名 称: 遠心ボックスカルバート φ 300

延 長: 9.5 m

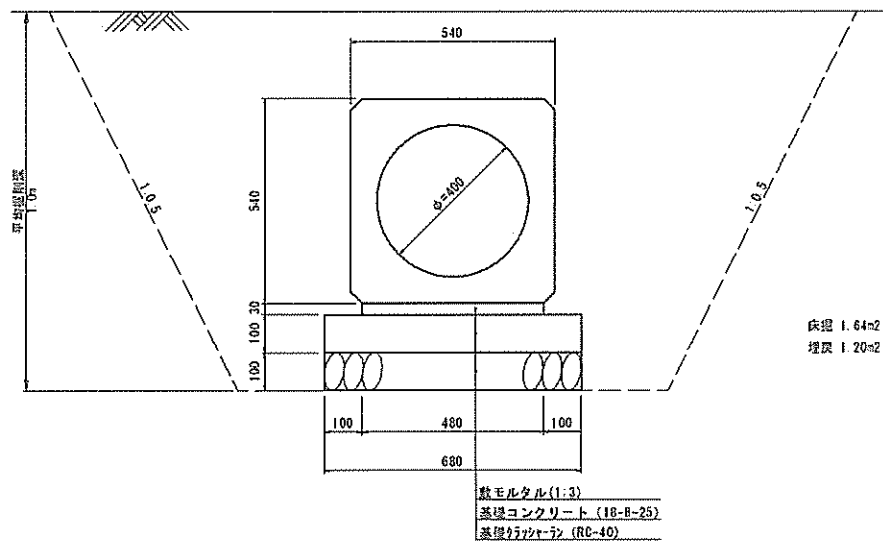


細 目	形状寸法	単位数量 (10m当り)	単 位	数 量	摘 要
敷モルタル		0.11	m <sup>3</sup>	0.10	
基礎コンクリート	t = 10cm	0.56	m <sup>3</sup>	0.53	18-8-25
同上型枠		2.00	m <sup>2</sup>	1.9	
基礎クラッシャーラン	t = 10cm	5.60	m <sup>2</sup>	5.32	RC-40
遠心ボックスカルバート	φ 300	4.2	個	4.0	L=2.4m
床掘り	平均施工幅 1m以上2m未満	19.4	m <sup>2</sup>	18.4	
埋戻し	最大埋戻幅 1m以上4m未満	16.5	m <sup>2</sup>	15.7	
残土		2.9	m <sup>2</sup>	2.8	
基面整正		5.60	m <sup>2</sup>	5.32	

遠心ボックスカルバート  $\phi 400$ [illegible]

名 称: 遠心ボックスカルバート φ400

延 長: 29.5 m



細 目	形状寸法	単位数量 (10m当り)	単 位	数 量	摘 要
敷モルタル		0.14	m <sup>3</sup>	0.42	
基礎コンクリート	t = 10cm	0.68	m <sup>3</sup>	2.01	18-8-25
同上型枠		2.00	m <sup>2</sup>	5.9	
基礎クラッシャーラン	t = 10cm	6.80	m <sup>2</sup>	20.06	RC-40
遠心ボックスカルバート	φ400	4.2	個	13.0	L=2.4m
床掘り	平均施工幅 1m以上2m未満	16.4	m <sup>2</sup>	48.4	
埋戻し	最大埋戻幅 1m以上4m未満	12.0	m <sup>2</sup>	35.4	
残土		4.4	m <sup>2</sup>	13.0	
基面整正		6.80	m <sup>2</sup>	20.06	

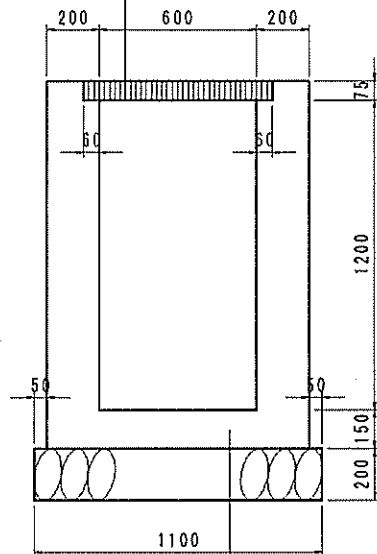
調書

2. 3-35

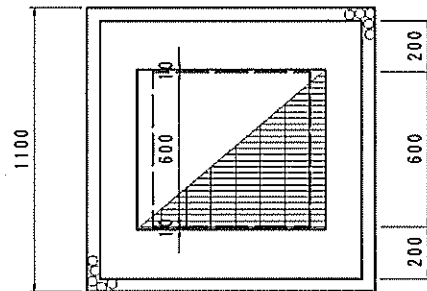
名 称: 集水桝 M1-B600×L600×H1200

延 長: 1.0 箇所

グレーチング蓋  
SG3-B600×L600



コンクリート (18-8-25)  
基礎クラッシャーラン (RC-40)

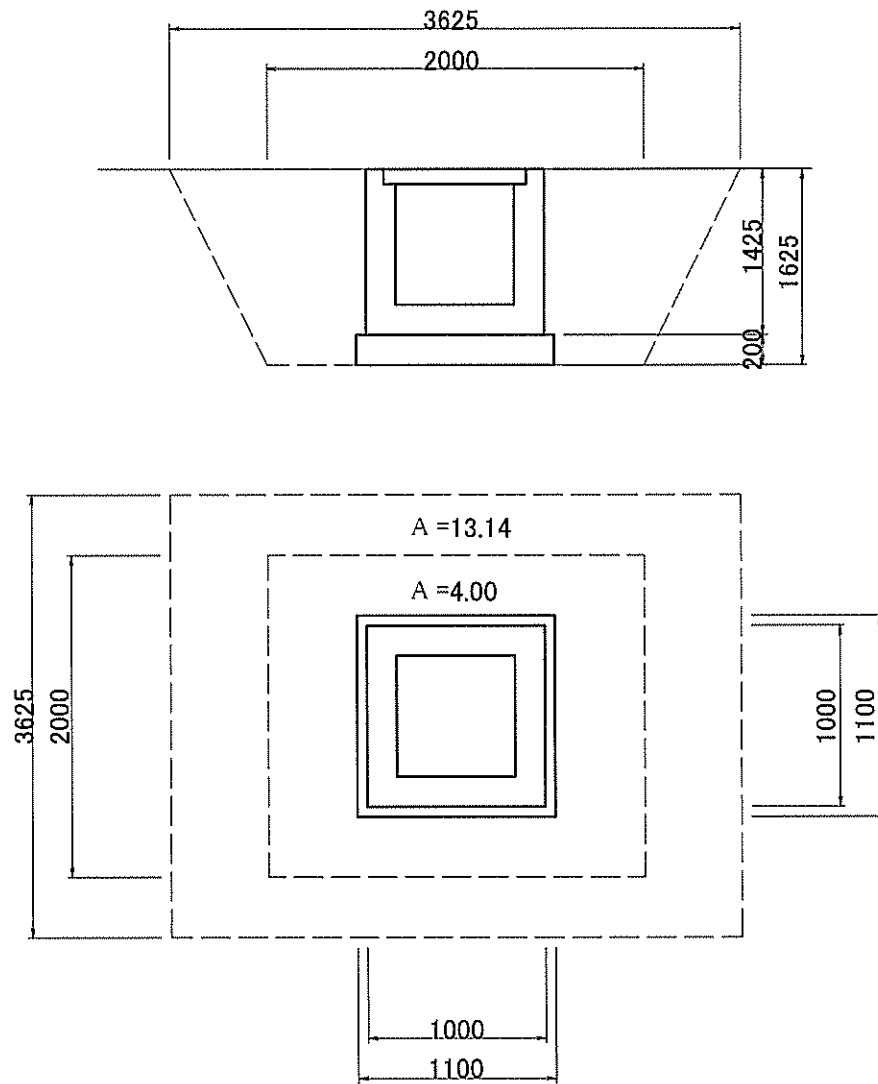


細 目	形状寸法	単位数 (1箇所当り)	単 位	数 量	摘 要
コンクリート		0.88	m <sup>3</sup>	0.88	
基礎材	t=20cm	1.21	m <sup>2</sup>	1.21	
型 枠		8.3	m <sup>2</sup>	8.3	
グレーチング蓋	B600×L600	1.0	枚	1.0	SG3
床 掘 り		14.0	m <sup>3</sup>	14.0	
埋 戻 し		12.3	m <sup>3</sup>	12.3	
残 土		1.7	m <sup>3</sup>	1.7	



平均土工断面

集水桝 M1ー B600×L600×H1200



項 目	計 算 式	数 量	単位
床 掘 り	$1/2 \times 1.63 \times (4.00 + 13.14)$	14.0	m <sup>3</sup>
埋 戻 し	$14.0 - 1.7$	12.3	m <sup>3</sup>
残 土	$1.10 \times 1.10 \times 0.20 + 1.00 \times 1.00 \times 1.43$	1.7	m <sup>3</sup>

作業土工集計

計算式等	数量		単位
	床掘り	埋戻し	
① 床掘り:標準			
埋戻し:最大埋戻幅1m未満			
◆取水工(ブロック積擁壁)			
ブロック積擁壁調書より、			
合計 =	54.3	18.3	m <sup>3</sup>
② 床掘り:平均施工幅1m以上2m未満			
埋戻し:最大埋戻幅1m以上4m未満			
◆管渠工			
遠心ボックスカルバートφ300調書より、			
	18.4	15.7	m <sup>3</sup>
遠心ボックスカルバートφ400調書より、			
	48.4	35.4	m <sup>3</sup>
合計 =	66.8	51.1	m <sup>3</sup>
③ 床掘り:小規模			
埋戻し:小規模			
◆自由勾配側溝・遠心ボックスカルバート			
排水構造物工(本線)計算書より、			
	57.5	30.9	m <sup>3</sup>
◆集水桝			
集水桝調書より、			
	14.0	12.3	m <sup>3</sup>
合計 =	71.5	43.2	m <sup>3</sup>

作業土工(床掘)県道広神小出線計算書	合計数量	57.5 (m <sup>3</sup> )
計算範囲 No 0 +5.000 ~ No 4 +1.050	計算距離	45.38 (m)

[illegible]

合計数量 30.9 ( m3 )

計算距離	45.38 (m)
------	-----------

2.3-40

構 造 物 撤 去 工 数 量 調 書

種別	細別	規格	単 位	数 量	摘 要
構造物取壊し工	防護柵撤去	ガードパイプ	m	16.5	
		ガードレール	m	17.0	
	コンクリート構造物取壊し	(有筋)	m <sup>3</sup>	52.2	
		(無筋)	m <sup>3</sup>	4.9	
		殻処分(有筋)	t	130.5	
		殻処分(無筋)	t	11.5	
	舗装版切断	車道アスファルト舗装版 t=5cm(推定厚)	m	12.4	
	舗装版破碎	車道アスファルト舗装版 t=5cm(推定厚)	m <sup>2</sup>	555.9	
		アスファルト殻運搬	m <sup>3</sup>	27.8	
		アスファルト殻処分	t	63.9	

名称:

ガードパイプ

調書

測 点	位置		延 長 (m)	摘要
NO. 0 + 18.5 付近 ~ NO. 1 + 15.5 付近	右	構造物撤去工平面図より	16.5	
計			16.5	

名称:

ガードレール

調書

測 点	位置		延 長 (m)	摘要
NO. 2 + 12.5 付近 ~ NO. 3 + 5.6 付近	左	構造物撤去工平面図より	17.0	
計			17.0	

名称:

コンクリート構造物取壊し ( 有筋構造物 )

調書

測 点	位置	延長 (m)	面積 (m <sup>2</sup> )	体 積 (m <sup>3</sup> )	摘要
消雪パイプ(プレキャスト)					
NO. 0 + 5.00 付近 ~ NO. 2 + 0.87 付近	中央	38.8	0.09	3.5	
NO. 2 + 9.92 付近 ~ NO. 4 + 7.18 付近	中央	41.0	0.09	3.7	
U型側溝 350×350					
NO. 2 + 12.67 付近 ~ NO. 4 + 1.05 付近	右	27.7	0.06	1.7	
U型側溝 400×500					
NO. 0 + 5.00 付近 ~ NO. 2 + 1.53 付近	右	37.8	0.22	8.3	
U型側溝 450×500①					
NO. 0 + 5.00 付近 ~ NO. 1 + 13.98 付近	左	31.0	0.23	7.1	
ボックス 500×500					
NO. 2 + 7.18 付近 ~ NO. 2 + 8.90 付近	左	2.8	0.28	0.8	
管渠 φ300					
NO. 2 + 12.72 付近	横断	11.0	0.10	1.1	
管渠 φ400					
NO. 1 + 13.94 付近 ~ NO. 2 + 7.17 付近	左	19.1	0.15	2.9	
NO. 2 + 1.56 付近 ~ NO. 2 + 18.04 付近	横断	19.8	0.15	3.0	
L型擁壁 H1500					
NO. 2 + 9.50 付近 ~ NO. 4 + 1.05 付近	右	32.5	0.29	9.4	
L型擁壁 H2000					
NO. 0 + 16.73 付近 ~ NO. 2 + 1.39 付近	右	25.4	0.42	10.7	
合計				52.2	





調書

2. 3-45

調書

2. 3-46

調書

2. 3-47

市道上ノ原27号線他 取付道路撤去工平面図 S=1:500  
魚沼市井口新田ほか 地内



**取付道路撤去工平面図**

縮尺	1:500	図面枚数	47 葉の 43
測量	TAG (株) 測量支店	測量年度	R. 4年12月
設計	(株) 測量技術コンサルタント	設計年度	R. 5年11月

魚沼市役所 産業経済部 建設課

**工事**

市道上ノ原27号線他 井口新田ほか 地内

取付道路撤去工平面図

縮尺 1:500 図面枚数 47 葉の 43

測量 TAG (株) 測量支店 R. 4年12月

設計 (株) 測量技術コンサルタント R. 5年11月

魚沼市役所 産業経済部 建設課

**取付道路撤去工平面図**

縮尺 1:500 図面枚数 47 葉の 43

測量 TAG (株) 測量支店 R. 4年12月

設計 (株) 測量技術コンサルタント R. 5年11月

魚沼市役所 産業経済部 建設課

**工事**

市道上ノ原27号線他 井口新田ほか 地内

取付道路撤去工平面図

縮尺 1:500 図面枚数 47 葉の 43

測量 TAG (株) 測量支店 R. 4年12月

設計 (株) 測量技術コンサルタント R. 5年11月

魚沼市役所 産業経済部 建設課

復旧工数量調書

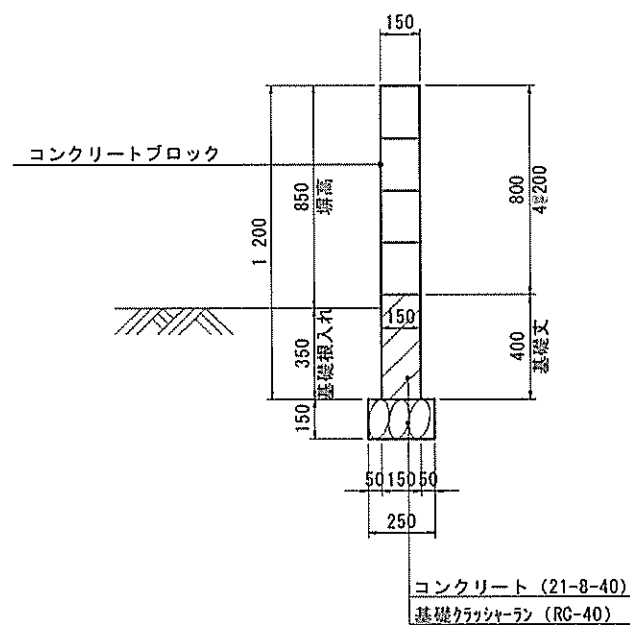
種別	細別	規格	単位	数量	摘要
ブロック塀復旧工	ブロック塀	H=1.0m	m	5.7	
県看板撤去・移設工	県看板		基	2.0	

調書

2. 3-50

名 称: ブロック塀復旧

延 長: 5.7 m



細 目	形状寸法	単位数量 (10m当り)	単 位	数 量	摘 要
コンクリート		0.60	m <sup>3</sup>	0.34	21-8-25
基礎クラッシャーラン	RC-40	2.5	m <sup>2</sup>	1.4	t=15cm
コンクリートブロック	H800(H200×4段)	8.0	m <sup>2</sup>	4.6	t=15cm

名称:

県看板 撤去・移設

調書

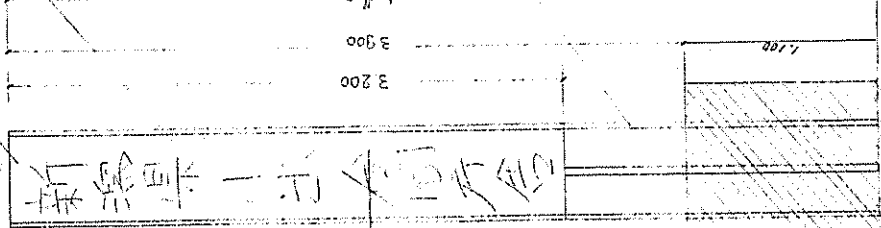
測 点	位 置	延 長 ( 基 )	摘 要
NO. 2 + 1.2 付近	右	1.0	次頁図面参照
NO. 2 + 14.6 付近	右	1.0	
計		2.0	



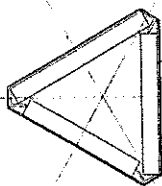
全体図 S=1:20



大梁は120桁梁

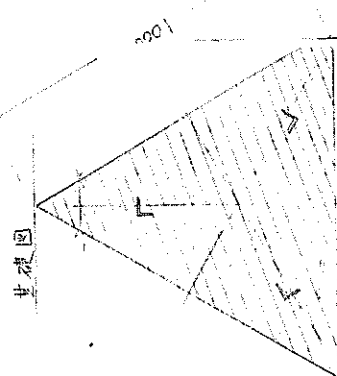


屋根取付図



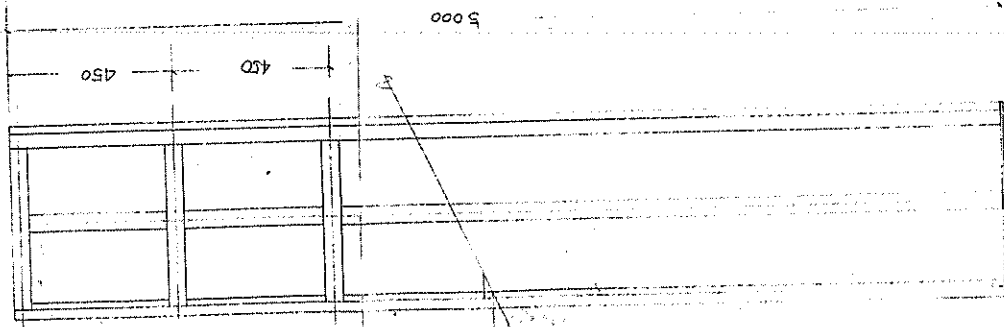
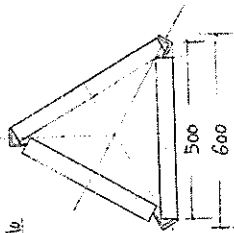
コンクリート  
ガル鉄板

1.5m幅 6.0m高

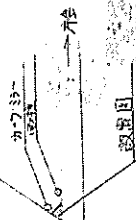


半断面図

鉄骨図 S=1:5



基礎平面図



台同所倉入口サ仁工事

平成13年11月15日

舗装

県道広神小出線(2工区)

舗 装 工 数 量 調 書

種別	細別	規格	単 位	数 量	摘 要
車道舗装工	車道舗装(県道)	交通量区分N4,信頼度75%,設計CBR12			
	表 層	⑦密粒度アスコン(新20FH)改質 I 型 t=5cm	m2	445.0	
	上層路盤	粒度調整碎石(M-40) t=12cm	m2	445.0	
	下層路盤	アスファルト再生クラッシャーラン(ARC-40) t=12cm	m2	445.0	

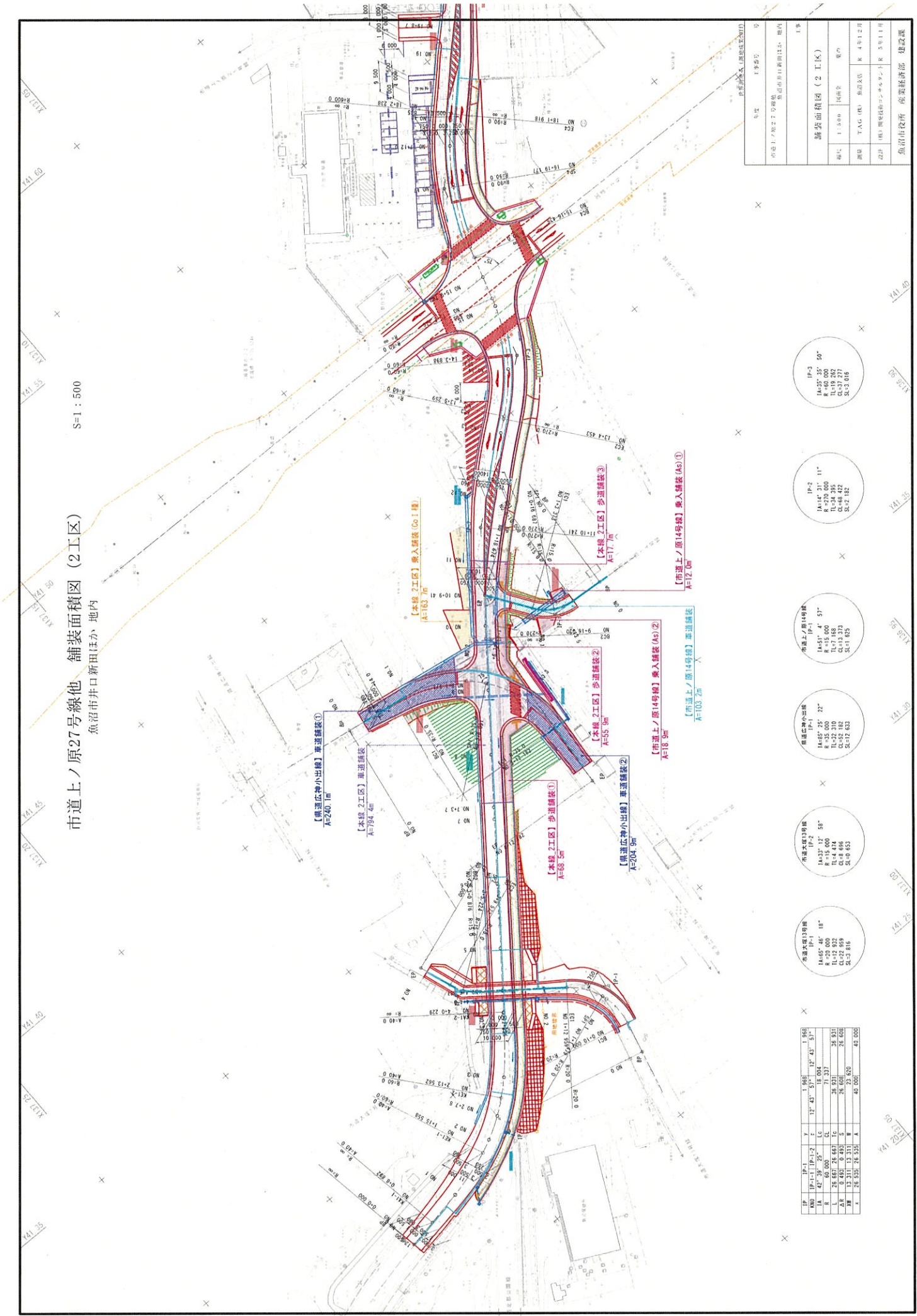
調書

2. 3-55

# 市道上ノ原27号線他 舗装面積図 (2工区)

魚沼市井口新田ほか、地内

S=1:500



区 画 線 工 数 量 調 書

種別	細別	規格	単位	数量	摘要
区画線工	溶融式区画線	外側線 白線 W=15cm	m	114.9	
		中央線(実線) 白線 W=15cm	m	56.6	
		停止線 白線 W=30cm	m	7.8	

外側線 白線 W=15cm

測点	位置	延長（m）	摘要
県道広神小出線			
NO. 0 + 5.0 付近 ～ NO. 1 + 16.6 付近	左	32.9	
NO. 0 + 5.0 付近 ～ NO. 1 + 16.6 付近	右	30.0	
NO. 2 + 18.2 付近 ～ NO. 4 + 7.2 付近	左	29.6	
NO. 3 + 4.2 付近 ～ NO. 4 + 7.2 付近	右	22.4	
計		114.9	

中央線(実線) 白線 W=15cm

測 点	位 置	延 長 (m)	摘 要
県道広神小出線			
NO. 0 + 5.0 付近 ～ NO. 1 + 17.2 付近	-	31.8	
NO. 3 + 2.2 付近 ～ NO. 4 + 7.2 付近	-	24.8	
計		56.6	

名称:

停止線 白線 W=30cm

調書

測 点	位 置	幅 ( m )	摘 要
県道広神小出線			
NO. 1 + 17.2 付近	左	3.8	
NO. 3 + 2.2 付近	右	4.0	
計		7.8	



舗装

県道広神小出線(2工区)

道 路 付 属 施 設 工 数 量 調 書

種別	細別	規格	単位	数量	摘要
消雪施設工	消雪パイプ(現場打ち)車道部	φ 65	m	92.4	

消雪パイプ(現場打ち)車道部  $\phi 65$ 

測 点	位 置	延 長（m）	摘 要
NO. 0 + 5.0 付近 ～ NO. 4 + 7.2 付近	-	92.4	
計		92.4	

舗装

県道広神小出線(2工区)

仮設工数量調書

種別	細別	規格	単位	数量	摘要
仮水路工	高密度ポリエチレン管(ダブル構造)	φ 600	m	26.0	
	土のう	48cm×62cm	袋	28.0	

名称:

高密度ポリエチレン管(ダブル構造) φ600

調書

測 点	位 置	延 長 (m)	摘 要
NO. 2 + 13.5 付近 ~ NO. 3 + 13.7 付近	左	26.0	
計		26.0	

名称:

土のう

調書

測 点	位 置	延 長 (袋)	摘 要
NO. 2 + 13.5 付近	左	14.0	
NO. 3 + 13.7 付近	//	14.0	
計		28.0	

数量総括表（市道上ノ原14号線\_2工区）

[illegible]

工事区分・工種・種別・細別		規格	単位	算出数量	設計数量	算出根拠
L2	構造物撤去工					2.4-27
L3	構造物取壊し工					
	防護柵撤去	横断防止柵	m	11.7	12	
	コンクリート構造物取壊し	(有筋)	m <sup>3</sup>	4.0	4	
		(無筋)	m <sup>3</sup>	21.5	22	
		殻処分(有筋)	t	10.0	10	
		殻処分(無筋)	t	50.5	51	
	舗装版切断	車道アスファルト舗装版 t=5cm(推定厚)	m	15.8	16	
	舗装版破碎	車道アスファルト舗装版 t=5cm(推定厚)	m <sup>2</sup>	70.4	70	
		アスファルト殻運搬	m <sup>3</sup>	3.5	4	
		アスファルト殻処分	t	8.1	8	
		床版 t=0.2m	m <sup>2</sup>	28.0	28	
		コンクリート殻運搬	m <sup>3</sup>	5.6	6	
		コンクリート殻処分	t	14.0	14	
L1	舗装					
L2	舗装工					2.4-35
L3	車道舗装工					
	車道舗装(市道)					
	表層	⑦密粒度アスコン(新20FH)改質Ⅰ型 t=5cm	m <sup>2</sup>	103.2	103	
	下層路盤	アスファルト再生クラッシャーラン(ARC-40) t=20cm	m <sup>2</sup>	103.2	103	
	乗入舗装					
	表層	⑦密粒度アスコン(新20FH)改質Ⅰ型 t=5cm	m <sup>2</sup>	30.9	31	
	路盤	アスファルト再生クラッシャーラン(ARC-40) t=20cm	m <sup>2</sup>	30.9	31	
L2	区画線工					2.4-39
L3	区画線工					
	溶融式区画線	外側線 白線 W=15cm	m	41.3	41	
		停止線 白線 W=30cm	m	2.0	2	
L2	道路付属施設工					2.4-42
L3	消雪施設工					
	消雪パイプ(現場打ち)車道部	φ 100	m	41.2	41	
L2	仮設工					2.4-44
L3	仮水路工					
	高密度ポリエチレン管(ダブル構造)	φ 600	m	24.7	25	
L3	作業土工					
	床掘り	平均施工幅1m以上2m未満	m <sup>3</sup>	40.8	40	
	埋戻し	最大埋戻幅1m以上4m未満	m <sup>3</sup>	33.8	30	

道路土工数量調書

種別	細別	規格	単位	数量	摘要
掘削工	掘削		m <sup>3</sup>	11.7	
路体盛土工	路体盛土	購入土	m <sup>3</sup>	22.8	
法面整形工	法面整形(盛土部)		m <sup>2</sup>	12.5	
残土処理工	残土処理		m <sup>3</sup>	56.2	

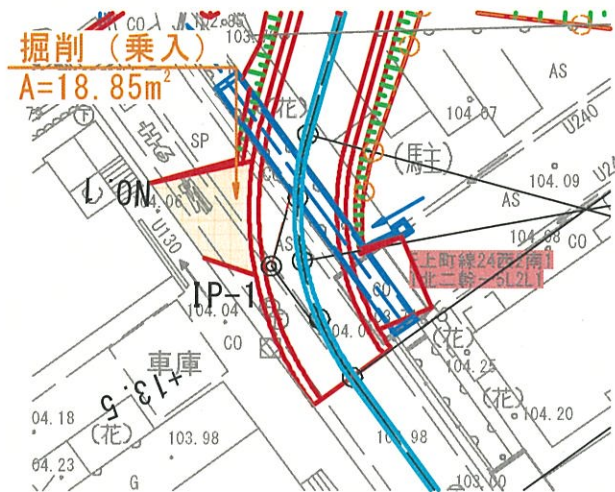




掘削工(乗入)

市道上ノ原14号線

計画平面図より



	数量	単位
・ 掘削工(乗入) ※A=CAD計測		
V : A×t(平均厚さ) = 18.85 × 0.20 = 3.8 m³	3.8	m³

掘削工集計

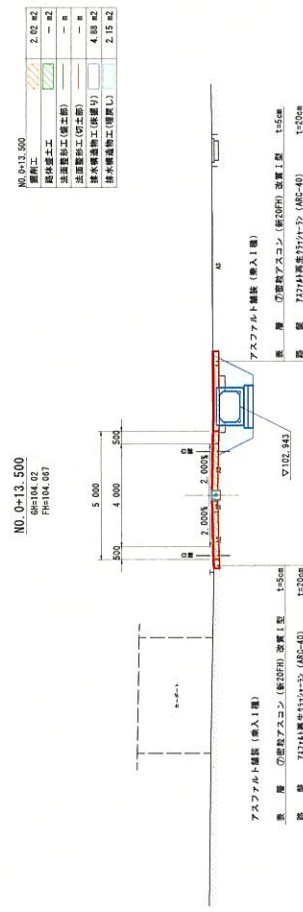
計算式等	数量	単位
◆掘削(市道上ノ原14号線)		
掘削工(市道上ノ原14号線)計算書より、	11.3	m <sup>3</sup>
◆掘削(乗入)		
掘削工(乗入)調書より、	3.8	m <sup>3</sup>
◆掘削(控除)		
アスファルト舗装版(t=5cm)分	-3.4	m <sup>3</sup>
撤去工平面図より、A=67.6m <sup>2</sup> → V=67.6×0.05		
合計 =	11.7	m <sup>3</sup>



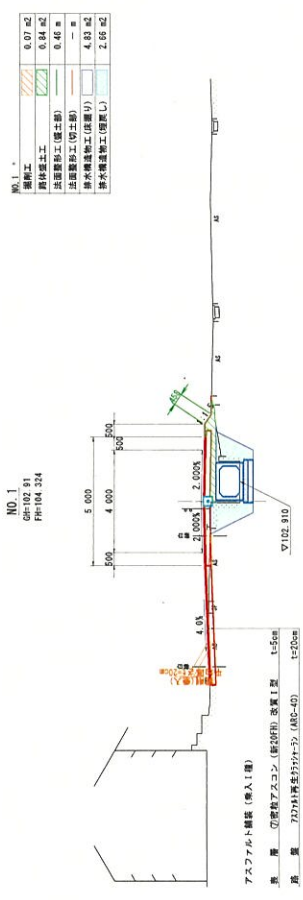
[illegible]

残土処理工 計算書

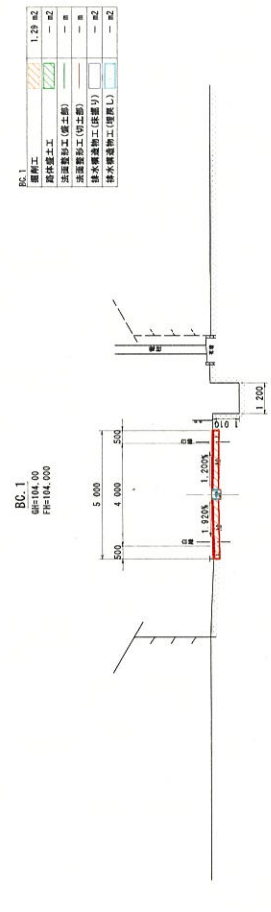
		単 位	摘要
掘削	11.7		
カルバート工 床掘り	77.9		
排水構造物工 床掘り	3.1		
仮設工 床掘り	40.8		
V1=	133.5	m3	
カルバート工 埋戻し	41.0		
排水構造物工 埋戻し	2.5		
仮設工 埋戻し	33.8		
V2=	77.3	m3	
残土処理			
V1-V2= 133.5-77.3=	56.2	m3	



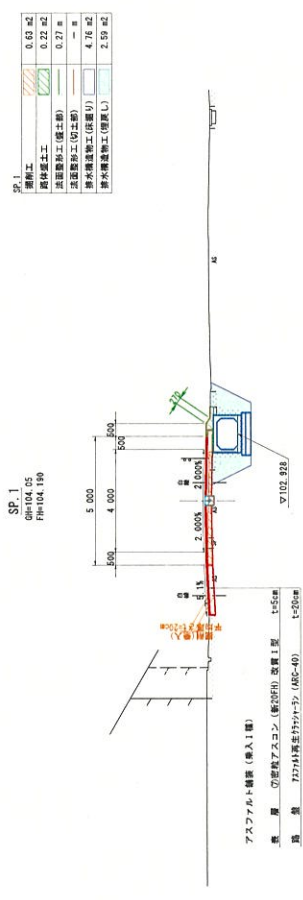
DL=99.00



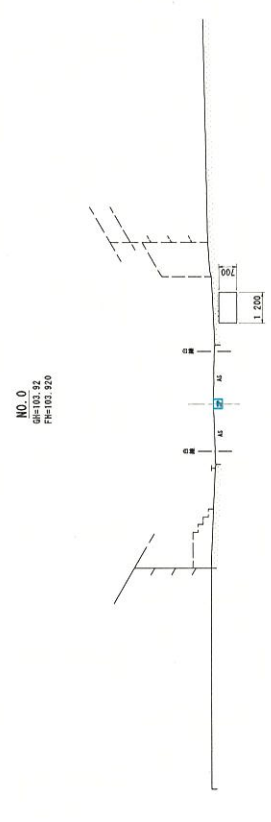
DL=99.00



DL=99.00



DL=99.00

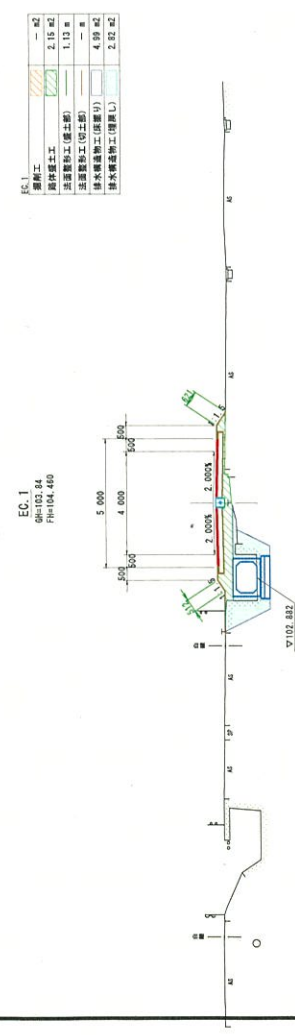


DL=99.00

年度	工事番号	号
市道土/原2 T号線地	魚沼市井口新田はか	地内
工事		
横断面図 (市道土/原14号線)		
縮尺	1:100	断面図 47 巻の 26
図説	TAG (株)	魚沼支店 R 4年12月
設計	(株) 関電建設コンサルタンツ	R 5年11月
魚沼市役所 産業経済部 建設課		

[illegible]

品名	単位	数量	単価	金額
銅板	枚	1	2.15	2.15
銅板	枚	1	1.13	1.13
銅板	枚	1	4.98	4.98
銅板	枚	1	2.82	2.82



DL=99.00

C-EC-1, C-MO-1+18, 273	年度	工事番号	号
市道上/周2.7号地盤	市道上/周2.7号地盤	市道上/周2.7号地盤	市道上/周2.7号地盤
橋断面図 (市道上/原1.4号線)	橋断面図 (市道上/原1.4号線)	橋断面図 (市道上/原1.4号線)	橋断面図 (市道上/原1.4号線)
橋尺	1.100	断面全	47
橋尺	1.100	断面全	47
年度	TAC (株)	発注年度	R 4年1.1月
設計	(株) 鶴見建設コンサルタント	R 5年1.1月	
魚沼市役所	商業経済部	建設課	

法面工数量調書

種別	細別	規格	単位	数量	摘要
植生工	植生シート		m <sup>2</sup>	12.5	法面整形工(盛土部)参照



カルバート工数量調書

種別	細別	規格	単位	数量	摘要
プレキャストボックスカルバート工	プレキャストRCボックスカルバート	B1200×H800	m	16.0	
作業土工	床掘り	標準	m <sup>3</sup>	77.9	
	埋戻し	最大埋戻幅1m以上4m未満	m <sup>3</sup>	41.0	

プレキャストRCボックスカルバート B1200×H800

[illegible]

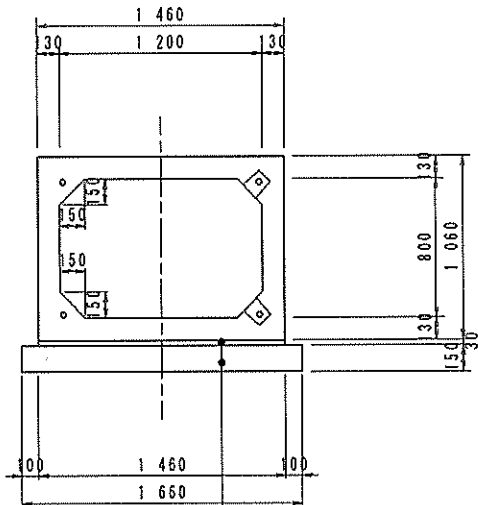
プレキャストRCボックスカルバート 数量表

名称	種 別		単位	数 量	備 考
本 体 工	次ページを参照		個	計9	
基 礎 工	敷モルタル	1:3配合	m <sup>3</sup>	0.47	t=20
	均しコンクリート	18-8-40	m <sup>3</sup>	3.98	t=150
	型枠	均しコンクリート用	m <sup>2</sup>	4.80	
P C 縦 締 め 工	PC鋼棒	φ 13 SBPR 930/1080	m	58.56	60.90 kg
	アンカープレート	70×70×14	枚	24	
	ナット・ワッシャー	φ 13用	組	24	
	グラウトシール	φ 60/100×t13	枚	32	
	箱抜きモルタル	無収縮	m <sup>3</sup>	0.05	
	グラウト	W/C=45%以下	m	0.06	57.16 m

ボックスカルバート

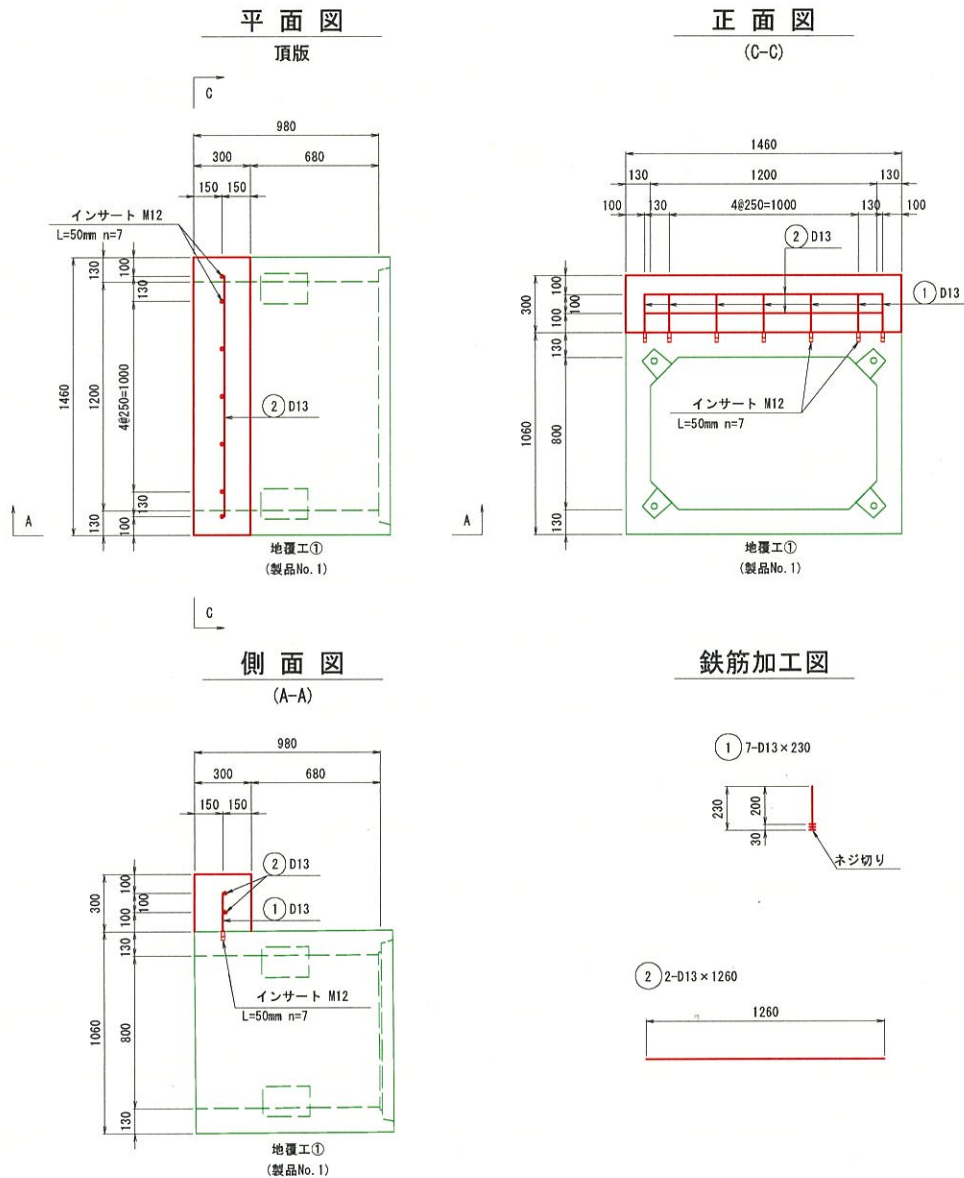
ボックスカルバート数量表

規格	製品長 (mm)			番号	本数	参考質量 (kg)	摘要
	短辺長	中央長	長辺長				
B1200×H800	-	2000	-	2, 4, 5, 8	4	3160	標準、ダクト付
	-	2000	-	3, 6	2	3160	標準、箱抜き付
	-	2000	-	7	1	3140	標準、ダクト付、側壁開口φ250
	-	980	-	1	1	1550	短切(凸側カット)、箱抜き付、地覆用インサート付
	-	980	-	9	1	1550	短切(凹側カット)、箱抜き付、地覆用インサート付
合計					9		

名 称	種 別										単位	数 量		
本 体 工 B1200×H800  合 計  基礎工 敷モルタル 1:3配合  均しコンクリート 18-8-40  型 枠 均しコンクリート用	<div>標準断面図</div> <div><div>標準部</div><div>連結部</div><div>敷モルタル(1:3配合) 均しコンクリート(18-8-40)</div></div>													
	製品	L=	16.000	m			個	9						
							個	9						
	B1200×H800	0.020	×	1.460	×	16.000	=	0.467	m <sup>3</sup>					
	合計						=	0.467	m <sup>3</sup>	0.47				
	B1200×H800	0.150	×	1.660	×	16.000	=	3.984	m <sup>3</sup>					
	合計						=	3.984	m <sup>3</sup>	3.98				
	B1200×H800	0.150	×	2	×	16.000	=	4.800	m <sup>2</sup>					
	合計						=	4.800	m <sup>2</sup>	4.80				

名 称	種 別										単位	数 量
PC縦締め工 PC鋼棒	φ 13    SBPR 930/1080											
	スパン		箱抜き長		全長の合計		鋼材長		本数			
	L ( a )	=	3.510	-	0.250	+	0.113	=	3.380 (m)	4		
	L ( b )	=	5.515	-	0.250	+	0.113	=	5.380 (m)	4		
	L ( c )	=	6.015	-	0.250	+	0.113	=	5.880 (m)	4		
	合 計									12		
	鋼材長		本数									
	L ( a )	=	3.380	×	4			=	13.520	m		
	L ( b )	=	5.380	×	4			=	21.520	m		
	L ( b )	=	5.880	×	4			=	23.520	m		
	合 計									58.560	m	58.56
	参考質量											
	W	=	58.560	×	1.04			=	60.902	kg	60.90	
	アンカープレート 70×70×14	n	=	12	×	2			=	24	枚	24
	ナット・ワッシャー φ 13用	n	=	12	×	2			=	24	組	24
グラウトシール φ 60/100×t13	n	=	8	×	4			=	32	枚	32	
箱抜きモルタル 無収縮モルタル	V <sub>1</sub>	=	{ ( 0.110 + 0.090 )	×	1/2	×	0.115}	×				
			0.250					=	0.00288			
	V	=	0.00288	×	16			=	0.0460	m <sup>3</sup>	0.05	
グラウトミルク W/C=45%以下	スパン		定着部		本数							
	L ( a )	=	( 3.510 - 0.250 )	×	4	=	13.040					
	L ( b )	=	( 5.515 - 0.250 )	×	4	=	21.060					
	L ( b )	=	( 6.015 - 0.250 )	×	4	=	23.060					
	合 計									57.160	m	
	ダクトφ 40											
	A	=	( 0.040 <sup>2</sup> × π - 0.013 <sup>2</sup> × π )	/ 4								
						=	0.0011239					
	V	=	0.0011239 × 57.160			=	0.064	m <sup>3</sup>	0.06			

名 称: 地覆工① (NO.0+10.6付近(右))



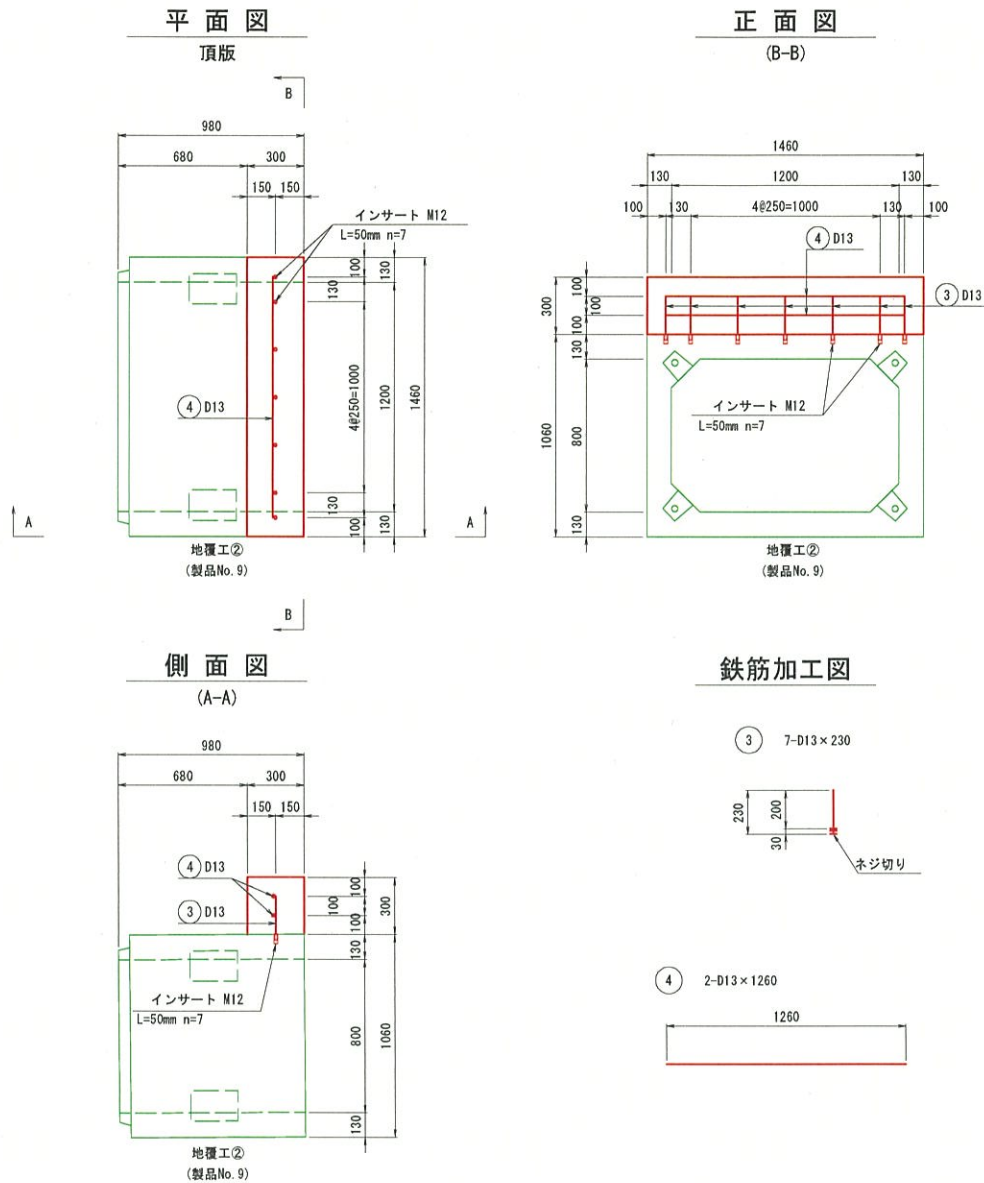
鉄 筋 表(地覆工①)

番 号	径	鉄筋長 (mm)	本 数	単位質量 (kg/m)	1本当り質量 (kg/本)	参考質量 (kg)	摘 要
1	D13	230	7	0.995	0.229	1.603	(斜切加工)
2	D13	1260	2	0.995	1.254	2.508	
合 計						4.111 kg	

材 料 表(地覆工①)

名 称	規 格	単 位	数 量	計 算 式
コンクリート	$\sigma_{ck}=24\text{N/mm}^2$	$\text{m}^3$	0.13	$0.30 \times 0.30 \times 1.460$
型 枠		$\text{m}^2$	1.06	$(0.30 \times 0.30 + 0.30 \times 1.460) \times 2$
鉄 筋	SD345	kg	4.11	
インサート	M12 L=50mm	本	7	

名 称: 地覆工② (NO.1+5.0付近(左))



鉄 筋 表 (地覆工②)

番 号	径	鉄筋長 (mm)	本 数	単位質量 (kg/m)	1本当り質量 (kg/本)	参考質量 (kg)	摘 要
3	D13	230	7	0.995	0.229	1.603	(ネジ切加工)
4	D13	1260	2	0.995	1.254	2.508	
合 計						4.111 kg	

材 料 表 (地覆工②)

名 称	規 格	単 位	数 量	
コンクリート	$\sigma_{ck}=24\text{N/mm}^2$	$\text{m}^3$	0.13	$0.30 \times 0.30 \times 1.460$
型 枠		$\text{m}^2$	1.06	$(0.30 \times 0.30 + 0.30 \times 1.460) \times 2$
鉄 筋	SD345	kg	4.11	
インサート	M12 L=50mm	本	7	

作業土工

市道上ノ原14号線

横断面図(No.0+13.5~EC.1)より

	数量	単位
・ 床掘り (標準)		
A(平均断面積) : ( 4.88 + 4.76 + 4.83 + 4.99 ) ÷ 4 = 4.87 m <sup>2</sup>		
V : A × L = 4.87 × 16.0 = 77.9 m <sup>3</sup>	77.9	m <sup>3</sup>
・ 埋戻し (最大埋戻幅1m以上4m未満)		
A(平均断面積) : ( 2.15 + 2.59 + 2.66 + 2.82 ) ÷ 4 = 2.56 m <sup>2</sup>		
V : A × L = 2.56 × 16.0 = 41.0 m <sup>3</sup>	41.0	m <sup>3</sup>
・ 基面整正		
A : 1.66 × 16.0 = 26.56 m <sup>2</sup>	26.6	m <sup>2</sup>



道路改良

市道上ノ原14号線(2工区)

排水構造物工数量調書

種別	細別	規格	単位	数量	摘要
管渠工	塩ビ管	VU φ 150	m	2.0	
集水枡工	集水枡	M1 B500×L500×H600	箇所	1.0	
作業土工	床掘り	小規模	m <sup>3</sup>	3.1	
	埋戻し	小規模	m <sup>3</sup>	2.5	

塩ビ管 VU  $\phi 150$

調書

測 点	位 置	延 長 (m)	摘 要
NO. 0 + 17.6 付近	右	2.0	
計		2.0	

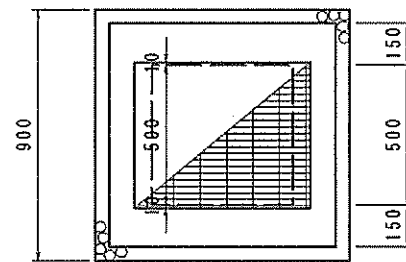
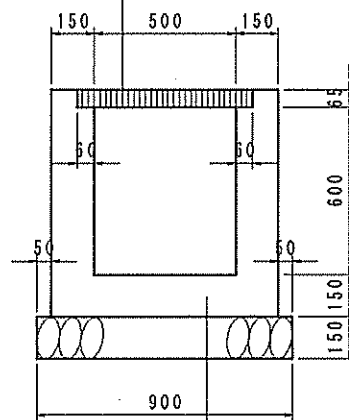
集水枋M1 B500×L500×H600

[illegible]

名 称: 集水桝M1 B500×L500×H600

延 長: 1.0 箇所

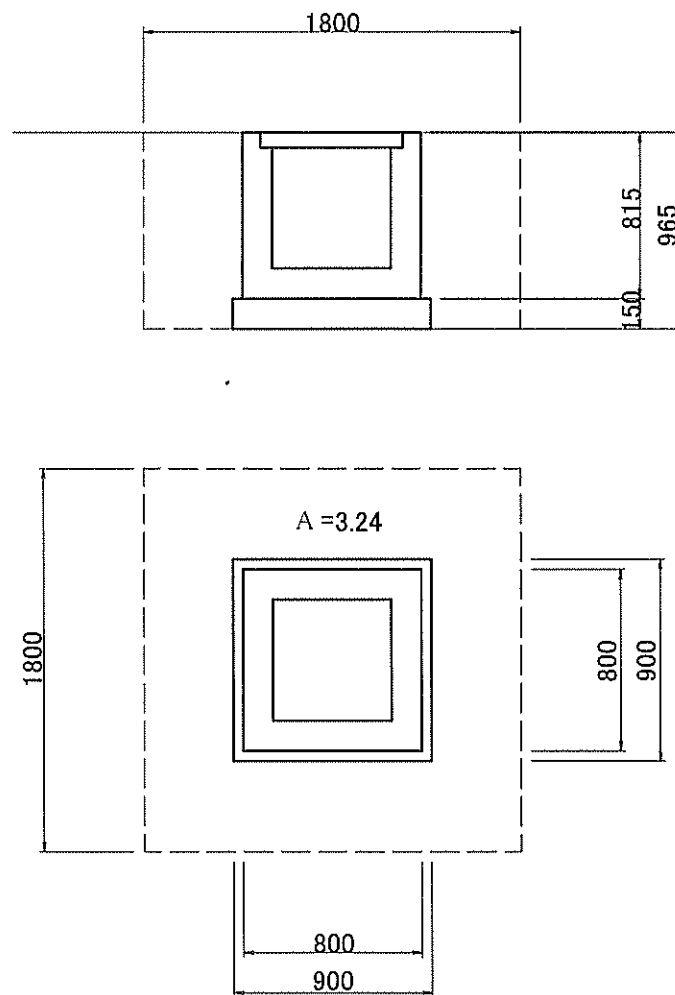
グレーチング蓋  
SG3-B500×L500



コンクリート (18-8-25)  
基礎クラッシャーラン (RC-40)

細 目	形状寸法	単位数量 (1箇所当り)	単 位	数 量	摘 要
コンクリート		0.31	m <sup>3</sup>	0.31	
基礎材	t=15cm	0.81	m <sup>2</sup>	0.8	
型 枠		3.7	m <sup>2</sup>	3.7	
グレーチング蓋	B500×L500	1.0	枚	1.0	SG3
床 掘 り	小規模	3.1	m <sup>3</sup>	3.1	
埋 戻 し	小規模	2.5	m <sup>3</sup>	2.5	
残 土		0.6	m <sup>3</sup>	0.6	

平均土工断面  
集水桝 M1ー B500×L500×H600



項 目	計 算 式	数 量	単位
床 掘 り	$3.24 \times 0.97$	3.1	m <sup>3</sup>
埋 戻 し	$3.1 - 0.6$	2.5	m <sup>3</sup>
残 土	$0.90 \times 0.90 \times 0.15 + 0.80 \times 0.80 \times 0.82$	0.6	m <sup>3</sup>

作業土工集計

小規模

計算式等	数量		単位
	床掘り	埋戻し	
◆集水桝			
集水桝調書より、			
	3.1	2.5	m <sup>3</sup>
合計 =	3.1	2.5	m <sup>3</sup>

構 造 物 撤 去 工 数 量 調 書

種別	細別	規格	単 位	数 量	摘 要
構造物取壊し工	防護柵撤去	横断防止柵	m	11.7	
	コンクリート構造物取壊し	(有筋)	m <sup>3</sup>	4.0	
		(無筋)	m <sup>3</sup>	21.5	
		殻処分(有筋)	t	10.0	
		殻処分(無筋)	t	50.5	
	舗装版切断	車道アスファルト舗装版 t=5cm(推定厚)	m	15.8	
	舗装版破碎	車道アスファルト舗装版 t=5cm(推定厚)	m <sup>2</sup>	70.4	
		アスファルト殻運搬	m <sup>3</sup>	3.5	
		アスファルト殻処分	t	8.1	
		床版(t=0.2m)	m <sup>2</sup>	28.0	
		コンクリート殻運搬	m <sup>3</sup>	5.6	
		コンクリート殻処分	t	14.0	

横断防止柵

測点	位置		延長（m）	摘要
NO. 0 + 16.0 付近 ～ NO. 1 + 5.0 付近	右	構造物撤去工平面図より	11.7	
計			11.7	



コンクリート構造物取壊し（有筋構造物）

[illegible]

調書

2. 4-30

調書

2.4-31

舗装版破碎(アスファルト舗装版)

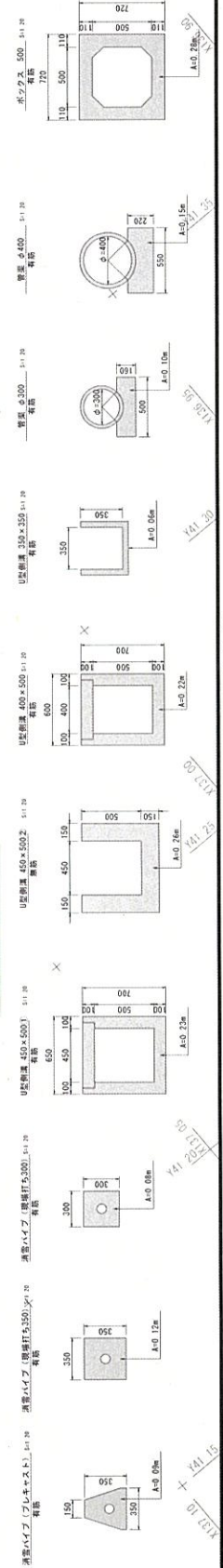
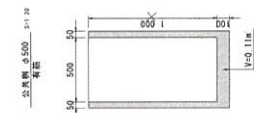
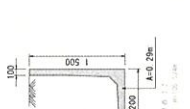
[illegible]

舗装版破碎(コンクリート舗装版)

[illegible]

## 魚沼市井口新田ほか、地内

魚沼市井口新田ほか、地内



取付道路横去工平面図					
起點	1 + 50.00	距離全長	47	変り	右
測量	TAG (氏)	勘定支店		日	4年12月
設計	(氏) 田坂辰雄(西ノ宮市立)			日	5年11月
魚沼市役所 商業経済部 建設課					

舗装

市道上ノ原14号線(2工区)

舗 装 工 数 量 調 書

種別	細別	規格	単位	数量	摘要
車道舗装工	車道舗装(市道)	交通量区分N4,信頼度75%,設計CBR12			
	表 層	⑦密粒度アスコン(新20FH)改質 I 型 t=5cm	m <sup>2</sup>	103.2	
	下層路盤	アスファルト再生クラッシャーラン (ARC-40) t=20cm	m <sup>2</sup>	103.2	
乗入舗装工	乗入舗装				
	表 層	⑦密粒度アスコン(新20FH)改質 I 型 t=5cm	m <sup>2</sup>	30.9	
	路 盤	アスファルト再生クラッシャーラン (ARC-40) t=20cm	m <sup>2</sup>	30.9	

## 車道舗装工

調書

[illegible]

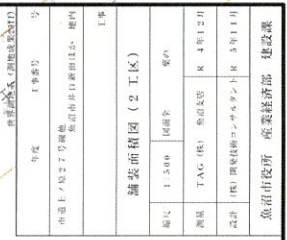


調書

2. 4-37

魚沼市井口新田ほか、地内

魚沼市井口新田ほか、地内



1P	1P-1	1P-2	Y	1 948
KNO	12° 43'	12° 43'	F	12° 43' 57"
IA	42° 39'	25°	Lc	18 004
R	60 000	CL		71 337
L	26 667	26 667	Tc	36 931
ΔR	0 493	0 493	S	26 668
X	13 311	13 311	W	23 820
xx	26 535	26 535	A	40 000

IP-3  
IA=35° 35' 50"  
R =60.000  
TL=19.262  
CL=37.277  
SL=3.016

IP-2  
IA=14° 31' 11"  
R =270.000  
TL=34.395  
CL=68.422  
SL=2 182

市通上ノ部14号線  
|P-1|  
IA=51° 4' 57"  
R = 15 000  
IL = 7 168  
CL = 13 373  
SL = 1 625

黑道広神小出様  
IP-1  
IA=85° 25' 22"  
R =35.000  
IL=32.310  
CL=52.182  
SL=12.633

市通大環13呼線  
1P-2  
IA=33° 12' 58"  
R=15 000  
IL=4 474  
CL=8 696  
SL=0 653

市道大環13号線  
1P-1  
IA=65' 46" 18"  
R =20.000  
TL=12 932  
CL=22 959  
SL=3 816

舗装

市道上ノ原14号線(2工区)

区 画 線 工 数 量 調 書

種別	細別	規格	単位	数量	摘要
区画線工	溶融式区画線	外側線 白線 W=15cm	m	41.3	
		停止線 白線 W=30cm	m	2.0	

外側線 白線 W=15cm

調書

測点	位置	延長（m）	摘要
市道上ノ原14号線			
NO. 0 + 10.0 付近 ～ NO. 1 + 10.2 付近	左	22.0	
NO. 0 + 10.0 付近 ～ NO. 1 + 11.1 付近	右	19.3	
計		41.3	

名称:

停止線 白線 W=30cm

調書

測 点	位 置	幅 ( m )	摘 要
市道上ノ原14号線			
NO. 1 + 10.4 付近	左	2.0	
計		2.0	

舗装

市道上ノ原14号線(2工区)

道 路 付 属 施 設 工 数 量 調 書

種別	細別	規格	単位	数量	摘要
消雪施設工	消雪パイプ(現場打ち)車道部	φ 100	m	41.2	

調書

2. 4-43

仮設工数量調書

種別	細別	規格	単位	数量	摘要
仮水路工	高密度ポリエチレン管(ダブル構造)	φ 600	m	24.7	
作業土工	床掘り	平均施工幅1m以上2m未満	m <sup>3</sup>	40.8	
	埋戻し	最大埋戻し幅1m以上4m未満	m <sup>3</sup>	33.8	



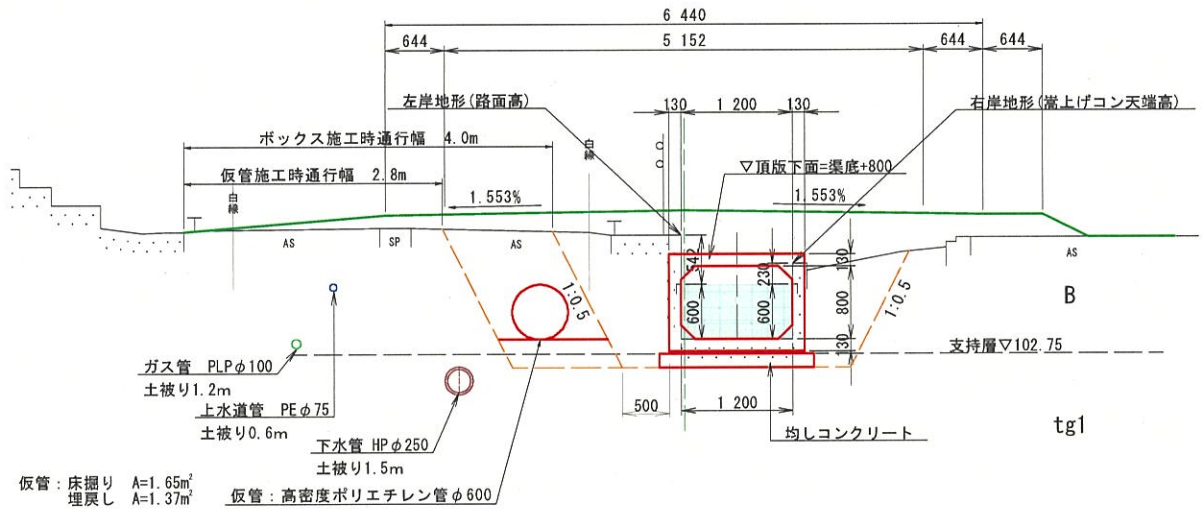
調書

2. 4-45

作業土工

市道上ノ原14号線

ボックスカルバート工施工要領図より



	数量	単位
・ 床掘り (平均施工幅1m以上2m未満)		
V : A(平均断面積)×L = 1.65 × 24.7 = 40.8 m³	40.8	m³
・ 埋戻し (最大埋戻幅1m以上4m未満)		
V : A(平均断面積)×L = 1.37 × 24.7 = 33.8 m³	33.8	m³